



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事

積 算 書

（当初）

九州農政局
宇城農地整備事業所

九州農政局

九州農政局

工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事

[illegible]

事業名 宇城農地整備事業

工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事

工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			72,620,000	
・工事原価			61,445,000	
純工事費			43,665,000	
・直接工事費			38,554,000	
・直接工事費(仮設工を除く)	1.000	式	38,032,000	
・直接工事費(仮設工)	1.000	式	522,000	
・間接工事費			22,891,000	
・共通仮設費			5,111,000	
・事業損失防止施設費	1.000	式	0	
・運搬費～営繕費等				
$38,554,000 \times ((9.150 \times 1.200) \times 1.100 \times 1.020 \times 1.000)$			4,750,000	
・運搬費	1.000	式	0	
・準備費	1.000	式	0	
・安全費	1.000	式	0	
・役務費	1.000	式	0	
・技術管理費	1.000	式	0	
・営繕費等	1.000	式	0	
・現場環境改善費			361,000	
・現場環境改善費(率計上)				
$38,487,000 \times (0.940)$			361,000	
・現場環境改善費(積上)	1.000	式	0	
・現場管理費			17,780,000	
・現場管理費(率計上)				
$43,665,000 \times ((32.050 \times 1.100) \times 1.100 \times 1.050 \times 1.000 + 0.000 + 0.000 - 0.000)$			17,780,000	
・現場管理費(積上)	1.000	式	0	
・現場管理費(一般管理費率対象外)	1.000	式	0	
・工期延長に伴う現場維持等の費用	1.000	式	0	
・官貸額(直工)	1.000	式	0	
・官貸額(事業損失防止)	1.000	式	0	
・官貸額(直工・事業損失防止除く)	1.000	式	0	
・一般管理費等				
$61,445,000 \times (18.150 \times 1.000 + 0.04)$			11,176,000	
・一括計上価格	1.000	式	0	
支給品費			0	
支給品費(直工・事業損失防止)			0	
支給品費(直工)			0	
処分費等(直接工事費の内数)			67,000	
処分費(準備費の内数)			0	
処分費(事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等(率対象外)			0	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	宇城農地整備事業
工事名	令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事

工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費(仮設工を除く)				38,032,000	
・整地工	1.000	式		36,321,000	
・・整地工	1.000	式		4,329,000	
000001 畦畔工 撤去・復旧	66.000	m	1,591	105,006	歩A・単A B単 1号
000002 耕起	176,000.000	m ²	24	4,224,000	歩A・単A B単 2号
合 計				4,329,006	
・・暗渠排水工	1.000	式		31,992,000	
000003 吸水渠 φ50(トンチヤ掘削)	18,469.000	m	1,282	23,677,258	歩A・単A B単 3号
000004 吸水渠 φ65(トンチヤ掘削)	530.000	m	1,587	841,110	歩A・単A B単 4号
000005 排水渠 φ50(ハッパ掘削) 耕地下	828.000	m	1,282	1,061,496	歩A・単A B単 5号
000006 排水渠 φ65(ハッパ掘削) 耕地下	120.000	m	1,390	166,800	歩A・単A B単 6号
000007 排水渠 φ50(ハッパ掘削) 里道下	45.000	m	2,877	129,465	歩A・単A B単 7号
000008 排水渠 φ50(ハッパ掘削) 市道下	430.000	m	2,846	1,223,780	歩A・単A B単 8号
000009 排水渠 φ65(ハッパ掘削) 市道下	20.000	m	2,954	59,080	歩A・単A B単 9号
000010 排水渠 φ50(ハッパ掘削) 耕作道路下	36.000	m	2,613	94,068	歩A・単A B単 10号
000011 異種管継手 φ50(VU)×φ50(ポリエチレン管用)	187.000	個	585	109,395	歩A・単A B単 11号
000012 異種管継手 φ65(VU)×φ50(ポリエチレン管用)	6.000	個	904	5,424	歩A・単A B単 12号
000013 異種管継手 φ65(VU)×φ65(ポリエチレン管用)	26.000	個	1,070	27,820	歩A・単A B単 13号
000014 水平水閘 VUφ50 立ち上がりH=1.5m	188.000	個	19,000	3,572,000	歩A・単A B単 14号
000015 水平水閘 VUφ65 立ち上がりH=1.5m	31.000	個	19,000	589,000	歩A・単A B単 15号
000016 立ち上がり保護管 VUφ65 L=0.8m	224.000	個	254	56,896	歩A・単A B単 16号
000017 VUキャップ φ65	224.000	個	434	97,216	歩A・単A B単 17号
000018 継手 45°エルボ φ50(ポリエチレン管用)	224.000	個	742	166,208	歩A・単A B単 18号
000019 集水渠 φ50(ハッパ掘削)	21.000	m	1,457	30,597	歩A・単A B単 19号
000020 集水渠 φ65(ハッパ掘削)	32.000	m	1,657	53,024	歩A・単A B単 20号
000021 継手 90°エルボ φ50(ポリエチレン管用)	2.000	個	742	1,484	歩A・単A B単 21号
000022 継手 90°チーズ φ50(ポリエチレン管用)	1.000	個	1,230	1,230	歩A・単A B単 22号
000023 継手 90°チーズ φ65(ポリエチレン管用)	3.000	個	1,890	5,670	歩A・単A B単 23号
000024 異種管継手 φ65(VU)×φ65(ポリエチレン管用)	1.000	個	1,070	1,070	歩A・単A B単 24号
000025 異径管継手 φ50×φ65(ポリエチレン管用)	30.000	個	742	22,260	歩A・単A B単 25号
合 計				31,992,351	
・構造物取壊し工	1.000	式		1,711,000	
・・コンクリート構造物撤去工 排水渠 コンクリート削孔	1.000	式		950,000	
000026 コンクリート削孔 排水渠 コンクリート削孔	220.000	箇所	4,318	949,960	歩A・単A B単 26号
BA0201 殻運搬	0.1	m ³	5,357	536	歩A・単A B単 27号
合 計				950,496	
・・As舗装取壊し工	1.000	式		761,000	
BA0203 舗装版切断	990	m	649	642,510	歩A・単A B単 28号
000029 舗装切断排水処理	1.000	式	45,479	45,479	歩A・単A B単 29号
BA0202 舗装版破砕	149	m ²	215	32,035	歩A・単A B単 30号

[illegible]

[illegible]

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単 - 1号 ***					
000001	畦畔工					
	撤去・復旧		m	1,591		歩A・単A
	*** B単 - 2号 ***					
000002	耕起					
			m ²	24		歩A・単A
	*** B単 - 3号 ***					
000003	吸水渠					
	φ50(トンチリ掘削)		m	1,282		歩A・単A
	*** B単 - 4号 ***					
000004	吸水渠					
	φ65(トンチリ掘削)		m	1,587		歩A・単A
	*** B単 - 5号 ***					
000005	排水渠					
	φ50(バツカリ掘削) 耕地下		m	1,282		歩A・単A
	*** B単 - 6号 ***					
000006	排水渠					
	φ65(バツカリ掘削) 耕地下		m	1,390		歩A・単A
	*** B単 - 7号 ***					
000007	排水渠					
	φ50(バツカリ掘削) 里道下		m	2,877		歩A・単A
	*** B単 - 8号 ***					
000008	排水渠					
	φ50(バツカリ掘削) 市道下		m	2,846		歩A・単A
	*** B単 - 9号 ***					
000009	排水渠					
	φ65(バツカリ掘削) 市道下		m	2,954		歩A・単A
	*** B単 - 10号 ***					
000010	排水渠					
	φ50(バツカリ掘削) 耕作道路下		m	2,613		歩A・単A
	*** B単 - 11号 ***					
000011	異種管継手					
	φ50(VU)×φ50(ポリエチレン管用)		個	585		歩A・単A
	*** B単 - 12号 ***					
000012	異種管継手					
	φ65(VU)×φ50(ポリエチレン管用)		個	904		歩A・単A
	*** B単 - 13号 ***					
000013	異種管継手					
	φ65(VU)×φ65(ポリエチレン管用)		個	1,070		歩A・単A
	*** B単 - 14号 ***					
000014	水平水閘					
	VUφ50 立ち上がりH=1.5m		個	19,000		歩A・単A
	*** B単 - 15号 ***					
000015	水平水閘					
	VUφ65 立ち上がりH=1.5m		個	19,000		歩A・単A
	*** B単 - 16号 ***					
000016	立ち上がり保護管					
	VUφ65 L=0.8m		個	254		歩A・単A
	*** B単 - 17号 ***					
000017	VUキャップ					
	φ65		個	434		歩A・単A
	*** B単 - 18号 ***					
000018	継手					
	45°エルボ φ50(ポリエチレン管用)		個	742		歩A・単A
	*** B単 - 19号 ***					
000019	集水渠					
	φ50(バツカリ掘削)		m	1,457		歩A・単A
	*** B単 - 20号 ***					
000020	集水渠					
	φ65(バツカリ掘削)		m	1,657		歩A・単A
	*** B単 - 21号 ***					
000021	継手					
	90°エルボ φ50(ポリエチレン管用)		個	742		歩A・単A
	*** B単 - 22号 ***					
000022	継手					

[illegible]

事業名	宇城農地整備事業
工事名	令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事

工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単 - 1号 ***					
000001	畦畔工 撤去・復旧		m		1,000 m	歩A 当たり算出
SA0101	SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -,標準以外,-,-,-	0.240	m3	2,411	579	S単 32号
S15002	耕地復旧(畦畔) 補助作業及び雑物除去作業,なし	1.000	m	1,012	1,012	S単 23号
	合 計				1,591	
	単 価				1,591	
	*** B単 - 2号 ***					
000002	耕起		m		1,000 m	歩A 当たり算出
S15004	耕地復旧(耕起) 無	1.000	m	24	24	S単 24号
	合 計				24	
	単 価				24	
	*** B単 - 3号 ***					
000003	吸水渠 φ50(トンチヤ掘削)		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00001	吸水渠 φ50(トンチヤ掘削)	1.000	m	1,282	1,282	T単 1号
	合 計				1,282	
	単 価				1,282	
	*** B単 - 4号 ***					
000004	吸水渠 φ65(トンチヤ掘削)		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00002	吸水渠 φ65(トンチヤ掘削)	1.000	m	1,587	1,587	T単 2号
	合 計				1,587	
	単 価				1,587	
	*** B単 - 5号 ***					
000005	排水渠 φ50(バツカリ掘削) 耕地下		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00021	排水渠 φ50(バツカリ掘削) 耕地下	1.000	m	1,282	1,282	T単 5号
	合 計				1,282	
	単 価				1,282	
	*** B単 - 6号 ***					
000006	排水渠 φ65(バツカリ掘削) 耕地下		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00022	排水渠 φ65(バツカリ掘削) 耕地下	1.000	m	1,390	1,390	T単 6号
	合 計				1,390	
	単 価				1,390	
	*** B単 - 7号 ***					
000007	排水渠 φ50(バツカリ掘削) 里道下		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00031	排水渠 φ50(バツカリ掘削) 里道下	1.000	m	2,877	2,877	T単 7号
	合 計				2,877	
	単 価				2,877	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事

工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単 - 8号 ***					
000008	排水渠 φ50(バ'ツホリ掘削) 市道下		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00041	排水渠 φ50(バ'ツホリ掘削) 市道下	1.000	m	2,846	2,846	T単 8号
	合 計				2,846	
	単 価				2,846	
	*** B単 - 9号 ***					
000009	排水渠 φ65(バ'ツホリ掘削) 市道下		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00042	排水渠 φ65(バ'ツホリ掘削) 市道下	1.000	m	2,954	2,954	T単 9号
	合 計				2,954	
	単 価				2,954	
	*** B単 - 10号 ***					
000010	排水渠 φ50(バ'ツホリ掘削) 耕作道路下		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T00051	排水渠 φ50(バ'ツホリ掘削) 耕作道路下	1.000	m	2,613	2,613	T単 10号
	合 計				2,613	
	単 価				2,613	
	*** B単 - 11号 ***					
000011	異種管継手 φ50(VU)×φ50(ポリエチレン管用)		個		1,000 個	歩A 当たり算出
P96141	異種管継手 φ50(VU)×φ50(ポリエチレン管用)	1.000	個	585	585	
	合 計				585	
	単 価				585	
	*** B単 - 12号 ***					
000012	異種管継手 φ65(VU)×φ50(ポリエチレン管用)		個		1,000 個	歩A 当たり算出
P96142	異種管継手 φ65(VU)×φ50(ポリエチレン管用)	1.000	個	904	904	
	合 計				904	
	単 価				904	
	*** B単 - 13号 ***					
000013	異種管継手 φ65(VU)×φ65(ポリエチレン管用)		個		1,000 個	歩A 当たり算出
P96143	異種管継手 φ65(VU)×φ65(ポリエチレン管用)	1.000	個	1,070	1,070	
	合 計				1,070	
	単 価				1,070	
	*** B単 - 14号 ***					
000014	水平水閘 VU φ50 立ち上がりH=1.5m		個		1,000 個	歩A 当たり算出
P96111	水平水閘 VU φ50 立ち上がりH=1.5m	1.000	個	19,000	19,000	
	合 計				19,000	
	単 価				19,000	
	*** B単 - 15号 ***					

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事					
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000015	水平水閘					歩A
	VUφ65 立ち上がりH=1.5m		個		1,000	個 当たり算出
P96112	水平水閘					
	VUφ65 立ち上がりH=1.5m	1,000	個	19,000	19,000	
	合 計				19,000	
	単 価				19,000	
	*** B単 - 16号 ***					
000016	立ち上がり保護管					歩A
	VUφ65 L=0.8m		個		1,000	個 当たり算出
P05036	硬質ポリ塩化ビニル管					
	薄肉管VU 径65 長4.0m	0,200	本	1,270	254	
	合 計				254	
	単 価				254	
	*** B単 - 17号 ***					
000017	VUキャップ					歩A
	φ65		個		1,000	個 当たり算出
P96101	VUキャップ					
	φ65	1,000	個	434	434	
	合 計				434	
	単 価				434	
	*** B単 - 18号 ***					
000018	継手					歩A
	45°エルボ φ50（ポリエチレン管用）		個		1,000	個 当たり算出
P96121	継手					
	45°エルボ φ50（ポリエチレン管用）	1,000	個	742	742	
	合 計				742	
	単 価				742	
	*** B単 - 19号 ***					
000019	集水渠					歩A
	φ50（バ ックホリ掘削）		m		1,000	m 当たり算出
T00011	集水渠					
	φ50（バ ックホリ掘削）	1,000	m	1,457	1,457	T単 3号
	合 計				1,457	
	単 価				1,457	
	*** B単 - 20号 ***					
000020	集水渠					歩A
	φ65（バ ックホリ掘削）		m		1,000	m 当たり算出
T00012	集水渠					
	φ65（バ ックホリ掘削）	1,000	m	1,657	1,657	T単 4号
	合 計				1,657	
	単 価				1,657	
	*** B単 - 21号 ***					
000021	継手					歩A
	90°エルボ φ50（ポリエチレン管用）		個		1,000	個 当たり算出
P96122	継手					
	90°エルボ φ50（ポリエチレン管用）	1,000	個	742	742	
	合 計				742	
	単 価				742	
	*** B単 - 22号 ***					
000022	継手					歩A
	90°チーズ φ50（ポリエチレン管用）		個		1,000	個 当たり算出

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事					
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P96131	継手 90°チーズ φ50（ポリエチレン管用）	1.000	個	1,230	1,230	
	合 計				1,230	
	単 価				1,230	
	*** B単 - 23号 ***					
000023	継手 90°チーズ φ65（ポリエチレン管用）		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96132	継手 90°チーズ φ65（ポリエチレン管用）	1.000	個	1,890	1,890	
	合 計				1,890	
	単 価				1,890	
	*** B単 - 24号 ***					
000024	異種管継手 φ65（VU）× φ65（ポリエチレン管用）		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96143	異種管継手 φ65（VU）× φ65（ポリエチレン管用）	1.000	個	1,070	1,070	
	合 計				1,070	
	単 価				1,070	
	*** B単 - 25号 ***					
000025	異径管継手 φ50× φ65（ポリエチレン管用）		個		1.000 個	歩A 当たり算出
P96151	異径管継手 φ50× φ65（ポリエチレン管用）	1.000	個	742	742	
	合 計				742	
	単 価				742	
	*** B単 - 26号 ***					
000026	コンクリート削孔 排水渠 コンクリート削孔		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
S02013	防護柵等支柱削孔工 φ150mm以下	1.000	本	4,318	4,318	S単 3号
	合 計				4,318	
	単 価				4,318	
	*** B単 - 27号 ***					
BA0201	殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とこわし,機械積込,無し,5.7km以下,	1.000	m3	1,607	1,607	S単 41号
S02123	建設廃材 鉄筋コンクリート廃材	1.000	m3	3,750	3,750	S単 12号
	合 計				5,357	
	単 価				5,357	
	*** B単 - 28号 ***					
BA0203	舗装版切断		m		1.000 m	歩A 当たり算出
SA0223	SP 舗装版切断 アスファルト舗装版,15cm以下,-,-	1.000	m	649.2	649	S単 44号
	合 計				649	
	単 価				649	
	*** B単 - 29号 ***					
000029	舗装切断排水処理		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
T00101	舗装切断排水運搬	1.000	式	9,179	9,179	T単 11号
S02123	産業廃棄物処分費 As舗装切断排水	1.100	m3	33,000	36,300	S単 13号
	合 計				45,479	
	単 価				45,479	
	*** B単 - 30号 ***					
BA0202	舗装版破碎		m ²		1,000	歩A 当たり算出
SA0222	SP 舗装版破碎 アスファルト舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り,なし	1.000	m ²	215.4	215	S単 43号
	合 計				215	
	単 価				215	
	*** B単 - 31号 ***					
BA0201	殻運搬		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 舗装版破碎,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,6.5km以下,	1.000	m3	2,885	2,885	S単 42号
S02123	建設廃材 アスファルトコンクリート廃材	1.000	m3	2,820	2,820	S単 14号
	合 計				5,705	
	単 価				5,705	
	*** B単 - 32号 ***					
000032	大型土のう 購入土		袋		1,000	歩A 当たり算出
S18002	大型土のう工 製作・設置,バ'ックリ,購入土,1m3,大型土のう袋(1.0t用),なし,なし	1.000	袋	5,043	5,043	S単 27号
J03206	山土砂	1.200	m3	1,900	2,280	
S18002	大型土のう工 撤去,バ'ックリ,,0m3,大型土のう袋(1.0t用),あり,なし	1.000	袋	779	779	S単 28号
	合 計				8,102	
	単 価				8,102	
	*** B単 - 33号 ***					
000033	土のう工 購入土		m3		1,000	歩A 当たり算出
S18001	土のう工 仕入れ～設置～撤去	1.000	m3	30,874	30,874	S単 26号
J03206	山土砂	1.000	m3	1,900	1,900	
	合 計				32,774	
	単 価				32,774	
	*** B単 - 34号 ***					
000034	ブルーシート敷設撤去 #2000		m ²		100,000	歩A 当たり算出
S18062	土工用マット(シート類)敷設・撤去 敷設～撤去	100.000	m ²	99	9,900	S単 31号
P96801	土木シート ブルーシート #2000	104.000	m ²	42	4,368	
	合 計				14,268	
	単 価				143	
	*** B単 - 35号 ***					
000035	廃プラスチック類処分(産業廃棄物処分) 廃プラスチック類		m3		1,000	歩A 当たり算出
S02116	積込 廃プラスチック類,	1.000	m3	30,418	30,418	S単 10号

[illegible]

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S01041	*** S単 - 1号 ***					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,タンバ()		m3	2,679		歩A・単A
S01041	*** S単 - 2号 ***					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ()		m3	2,922		歩A・単A
S02013	*** S単 - 3号 ***					
	防護柵等支柱削孔工					
	防護柵等支柱削孔工 φ150mm以下		本	4,318		歩A・単A
S02115	*** S単 - 4号 ***					
	土木一般世話役					
	土木一般世話役		人	28,968		歩A・単A
S02115	*** S単 - 5号 ***					
	特殊作業員					
	特殊作業員		人	24,582		歩A・単A
S02115	*** S単 - 6号 ***					
	普通作業員					
	普通作業員		人	20,706		歩A・単A
S02115	*** S単 - 7号 ***					
	運転手(特殊)					
	運転手(特殊)		人	24,786		歩A・単A
S02116	*** S単 - 8号 ***					
	ポリエチレン管(ダブル) 有孔管					
	ポリエチレン管(ダブル) 有孔管 φ50(100mm-1L),,		m	400		歩A・単A
S02116	*** S単 - 9号 ***					
	硬質ポリ塩化ビニル管					
	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径50 長4.0m,,		本	839		歩A・単A
S02116	*** S単 - 10号 ***					
	積込					
	積込 廃プラスチック類,,		m3	30,418		歩A・単A
S02116	*** S単 - 11号 ***					
	運搬					
	運搬 廃プラスチック類 10.0km越~15.0km以下,,		m3	3,850		歩A・単A
S02123	*** S単 - 12号 ***					
	建設廃材					
	建設廃材 鉄筋コンクリート廃材		m3	3,750		歩A・単A
S02123	*** S単 - 13号 ***					
	産業廃棄物処分費					
	産業廃棄物処分費 As舗装切断排水		m3	33,000		歩A・単A
S02123	*** S単 - 14号 ***					
	建設廃材					
	建設廃材 アスファルトコンクリート廃材		m3	2,820		歩A・単A
S02123	*** S単 - 15号 ***					
	産業廃棄物処分費					
	産業廃棄物処分費 廃プラスチック類		m3	15,000		歩A・単A
S08041	*** S単 - 16号 ***					
	砂利舗装工(人力)					
	砂利舗装工(人力) 再生クワツァツ,RC-40,10cm,不要,なし,必要,なし		m ²	547		歩A・単A
S10018	*** S単 - 17号 ***					
	暗渠排水工(小運搬(暗渠排水管))					
	暗渠排水工(小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管(φ1L管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 3.0t,50mを超え100m以下,		m	21		歩A・単A
S10018	*** S単 - 18号 ***					
	暗渠排水工(小運搬(暗渠排水管))					
	暗渠排水工(小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管(定尺管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 2.0t,50mを超え100m以下,なし		m	20		歩A・単A
S10020	*** S単 - 19号 ***					
	暗渠排水工(小運搬(被覆材))					
	暗渠排水工(小運搬(被覆材)) 砕石,不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 3.0t,50mを超え100m以下,		m3	1,022		歩A・単A
S10031	*** S単 - 20号 ***					
	暗渠排水工(トレンチャ掘削)					
	暗渠排水工(トレンチャ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管(φ1L管),φ50~75mm		m	534		歩A・単A
S10031	*** S単 - 21号 ***					
	暗渠排水工(トレンチャ掘削)					
	暗渠排水工(トレンチャ掘削)					

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	暗渠排水工(トレンチャ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管(定尺管),φ50~75mm *** S単 - 22号 ***		m	663		歩A・単A
S10032	暗渠排水工(バックホウ掘削) 暗渠排水工(バックホウ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管(定尺管),φ50~75mm *** S単 - 23号 ***		m	1,052		歩A・単A
S15002	耕地復旧(畦畔) 耕地復旧(畦畔) 補助作業及び雑物除去作業,なし *** S単 - 24号 ***		m	1,012		歩A・単A
S15004	耕地復旧(耕起) 耕地復旧(耕起) 無 *** S単 - 25号 ***		m ²	24		歩A・単A
S16002	汚泥吸排車[トラクタ装型] 汚泥吸排車[トラクタ装型] ,積載質量3.1~3.5t 吸入管径75mm,交替制補正対象外,運転1日当たり算出 *** S単 - 26号 ***		日	32,584		歩A・単A
S18001	土のう工 土のう工 仕入れ~設置~撤去 *** S単 - 27号 ***		m ³	30,874		歩A・単A
S18002	大型土のう工 大型土のう工 製作・設置,バ ックホウ,購入土,1m ³ ,大型土のう袋(1.0t用),なし,なし *** S単 - 28号 ***		袋	5,043		歩A・単A
S18002	大型土のう工 大型土のう工 撤去,バ ックホウ,0m ³ ,大型土のう袋(1.0t用),あり,なし *** S単 - 29号 ***		袋	779		歩A・単A
S18006	排水ポンプ運転(小口径) 排水ポンプ運転(小口径) 11,作業時排水,0以上~6未満,発動発電機,なし *** S単 - 30号 ***		箇所	72,050		歩A・単A
S18007	排水ポンプ設置撤去(小口径) 排水ポンプ設置撤去(小口径) 口径 50mm,なし *** S単 - 31号 ***		箇所	19,043		歩A・単A
S18062	土工用マット(シート類)敷設・撤去 土工用マット(シート類)敷設・撤去 敷設~撤去 *** S単 - 32号 ***		m ²	99		歩A・単A
SA0101	SP 掘削 SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-, -, 標準以外, -, -, - *** S単 - 33号 ***		m ³	2,411		歩A・単A
SA0102	SP 積込(ルーズ) SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準) *** S単 - 34号 ***		m ³	999.5		歩A・単A
SA0103	SP 床掘り(上層路盤t=6cm) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模), -, -, - *** S単 - 35号 ***		m ³	1,983		歩A・単A
SA0103	SP 床掘り(下層路盤t=10cm) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模), -, -, - *** S単 - 36号 ***		m ³	1,983		歩A・単A
SA0103	SP 床掘り(路床) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模), -, -, - *** S単 - 37号 ***		m ³	1,983		歩A・単A
SA0103	SP 床掘り SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模), -, -, - *** S単 - 38号 ***		m ³	1,983		歩A・単A
SA0103	SP 床掘り(上層路盤t=10cm) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模), -, -, - *** S単 - 39号 ***		m ³	1,983		歩A・単A
SA0103	SP 床掘り(下層路盤t=15cm) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模), -, -, - *** S単 - 40号 ***		m ³	1,983		歩A・単A
SA0103	SP 床掘り(砂利舗装t=10cm) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模), -, -, - *** S単 - 41号 ***		m ³	1,983		歩A・単A
SA0221	SP 殻運搬 SP 殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とくわし,機械積込,無し,5.7km以下, *** S単 - 42号 ***		m ³	1,607		歩A・単A
SA0221	SP 殻運搬 SP 殻運搬 舗装版破砕,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,6.5km以下, *** S単 - 43号 ***		m ³	2,885		歩A・単A

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0222	*** S単 - 43号 ***					
	SP 舗装版破砕					
	SP 舗装版破砕 アスファルト舗装版,無し,不要,15cm以下,-,-,有り,なし		m ³	215.4		歩A・単A
SA0223	*** S単 - 44号 ***					
	SP 舗装版切断					
	SP 舗装版切断 アスファルト舗装版,15cm以下,-,-,-		m	649.2		歩A・単A
SA0833	*** S単 - 45号 ***					
	SP 下層路盤（歩道部）					
	SP 下層路盤（歩道部） 100mm,1層施工,砕石,なし,再生クワッチャーラン RC-40		m ²	879.7		歩A・単A
SA0833	*** S単 - 46号 ***					
	SP 下層路盤（歩道部）					
	SP 下層路盤（歩道部） 150mm,1層施工,砕石,なし,再生クワッチャーラン RC-40		m ²	1,017		歩A・単A
SA0835	*** S単 - 47号 ***					
	SP 上層路盤（歩道部）					
	SP 上層路盤（歩道部） 90mm,1層施工,砕石,なし,粒度調整砕石 M-30		m ²	963.2		歩A・単A
SA0835	*** S単 - 48号 ***					
	SP 上層路盤（歩道部）					
	SP 上層路盤（歩道部） 150mm,1層施工,砕石,なし,粒度調整砕石 M-30		m ²	1,202		歩A・単A
T00001	*** T単 - 1号 ***					
	吸水渠					
	φ50（トンチリ掘削）		m	1,282		歩A・単A
T00002	*** T単 - 2号 ***					
	吸水渠					
	φ65（トンチリ掘削）		m	1,587		歩A・単A
T00011	*** T単 - 3号 ***					
	集水渠					
	φ50（バツカリ掘削）		m	1,457		歩A・単A
T00012	*** T単 - 4号 ***					
	集水渠					
	φ65（バツカリ掘削）		m	1,657		歩A・単A
T00021	*** T単 - 5号 ***					
	排水渠					
	φ50（バツカリ掘削） 耕地下		m	1,282		歩A・単A
T00022	*** T単 - 6号 ***					
	排水渠					
	φ65（バツカリ掘削） 耕地下		m	1,390		歩A・単A
T00031	*** T単 - 7号 ***					
	排水渠					
	φ50（バツカリ掘削） 里道下		m	2,877		歩A・単A
T00041	*** T単 - 8号 ***					
	排水渠					
	φ50（バツカリ掘削） 市道下		m	2,846		歩A・単A
T00042	*** T単 - 9号 ***					
	排水渠					
	φ65（バツカリ掘削） 市道下		m	2,954		歩A・単A
T00051	*** T単 - 10号 ***					
	排水渠					
	φ50（バツカリ掘削） 耕作道路下		m	2,613		歩A・単A
T00101	*** T単 - 11号 ***					
	舗装切断排水運搬					
			式	9,179		歩A・単A
C00010	*** C単 - 1号 ***					
	暗渠排水工（排水管布設）					
	暗渠排水管（定尺管）		m	202		歩A・単A

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事					
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10,000 m3	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,タンバ()			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	粘性土・礫質土		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)作業区分	埋戻		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分	まき出し		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)締固め区分	タンバ()				
R01002	特殊作業員					
		0.340	人	24,582	8,358	
R01003	普通作業員					
		0.850	人	20,706	17,600	
Y00004	諸雑費 10%					
		0.100		8,358	836	
	合 計				26,794	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		2,679	
	*** S単 - 2号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10,000 m3	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ()			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	砂・砂質土		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)作業区分	埋戻		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分	まき出し		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)締固め区分	タンバ()				
R01002	特殊作業員					
		0.560	人	24,582	13,766	
R01003	普通作業員					
		0.680	人	20,706	14,080	
Y00004	諸雑費 10%					
		0.100		13,766	1,377	
	合 計				29,223	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		2,922	
	*** S単 - 3号 ***					
S02013	防護柵等支柱削孔工		本		1,000 日	歩A 当たり算出
	防護柵等支柱削孔工 φ150mm以下			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)削孔径	φ150mm以下		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P41084	ダイヤモンドビット（コンクリート削孔用） φ150 長70mm	0.500	個	37,300	18,650	
P41086	コアチューブ（コンクリート削孔用） φ150 長250mm	0.200	本	9,510	1,902	
P41088	アダプター（コンクリート削孔用） φ150 長80mm	0.100	個	9,160	916	
R01001	土木一般世話役					
		0.700	人	28,968	20,278	
R01002	特殊作業員					
		1.000	人	24,582	24,582	
R01003	普通作業員					
		1.000	人	20,706	20,706	
M23024	コア採取器(コア・リングマシン) φ50～150mm	1.850	供用日	1,630	3,016	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	4.000	L	156	624	
	合 計				90,674	算出数量 21.000 本
	単 価		本		4,318	
	*** S単 - 4号 ***					
S02115	土木一般世話役		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	土木一般世話役			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード	R01001		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)労務単価算定区分	基(C)		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R01001	土木一般世話役	1.000	人	28,968	28,968	
	合 計				28,968	算出数量 1.000 人
	単 価				28,968	
	*** S単 - 5号 ***					
S02115	特殊作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	特殊作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01002 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01002	特殊作業員	1.000	人	24,582	24,582	
	合 計				24,582	算出数量 1.000 人
	単 価				24,582	
	*** S単 - 6号 ***					
S02115	普通作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	1.000	人	20,706	20,706	
	合 計				20,706	算出数量 1.000 人
	単 価				20,706	
	*** S単 - 7号 ***					
S02115	運転手(特殊)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	運転手(特殊)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01021 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	24,786	24,786	
	合 計				24,786	算出数量 1.000 人
	単 価				24,786	
	*** S単 - 8号 ***					
S02116	ポリエチレン管(ダブル) 有孔管		m		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ポリエチレン管(ダブル) 有孔管 φ50(100mm-ℓ) , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96001	ポリエチレン管(ダブル) 有孔管 φ50(100mm-ℓ)	1.000	m	400	400	
	合 計				400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				400	
	*** S単 - 9号 ***					
S02116	硬質ポリ塩化ビニル管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径50 長4.0m , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P05035		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P05035	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径50 長4.0m	1.000	本	839	839	
	合 計				839	算出数量 1.000 各単位
	単 価				839	
	*** S単 - 10号 ***					
S02116	積込		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	積込 廃プラスチック類,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96211		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96211	積込 廃プラスチック類	1.000	m3	30,418	30,418	
	合 計				30,418	算出数量 1.000 各単位
	単 価				30,418	
	*** S単 - 11号 ***					
S02116	運搬		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	運搬 廃プラスチック類 10.0km越～15.0km以下,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96212		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96212	運搬 廃プラスチック類 10.0km越～15.0km以下	1.000	m3	3,850	3,850	
	合 計				3,850	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,850	
	*** S単 - 12号 ***					
S02123	建設廃材		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 鉄筋コンクリート廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P52002 鉄筋コンクリート廃材 0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P52002	建設廃材 鉄筋コンクリート廃材	1.000	m3	3,750	3,750	
	合 計				3,750	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,750	
	*** S単 - 13号 ***					
S02123	産業廃棄物処分費		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	産業廃棄物処分費 As舗装切断排水			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96201 As舗装切断排水 33,000円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96201	産業廃棄物処分費 As舗装切断排水	1.000	m3	33,000	33,000	
	合 計				33,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				33,000	
	*** S単 - 14号 ***					

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02123	建設廃材		m3		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	アスファルトコンクリート廃材			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)地域資材単価コード	P52003		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)資材規格	アスファルトコンクリート廃材				
	3)単価の入力	0円				
P52003	建設廃材					
	アスファルトコンクリート廃材	1,000	m3	2,820	2,820	
	合 計				2,820	算出数量 1,000 各単位
	単 価				2,820	
	*** S単 - 15号 ***					
S02123	産業廃棄物処分費		m3		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	産業廃棄物処分費			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	廃プラスチック類			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)地域資材単価コード	P96202		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)資材規格	廃プラスチック類				
	3)単価の入力	15,000円				
P96202	産業廃棄物処分費					
	廃プラスチック類	1,000	m3	15,000	15,000	
	合 計				15,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				15,000	
	*** S単 - 16号 ***					
S08041	砂利舗装工(人力)		m ²		100,000 m ²	歩A 当たり算出
	砂利舗装工(人力)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	再生クワツヤン,RC-40,10cm,不要,なし,必要,なし			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)舗設材の種別	再生クワツヤン		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)規格	RC-40				
	3)設計敷均し(ゆるんだ状態)厚さ	10cm				
	4)基盤面不陸整正作業の必要性	不要				
	5)単価 0 円区分(舗設材)	なし				
	6)舗装面仕上げ作業の必要性	必要				
	7)長期割引単価区分	なし				
J03118	再生クラッシャラン					
	RC-40 40～0mm	11,800	m3	2,150	25,370	
R01003	普通作業員	1,000	人	20,706	20,706	
F04080	振動ロー[バドガイト式]					
	質量0.5～0.6t	0.480	日	2,350	1,128	
P34029	軽油					
	バドール給油	1,200	L	142	170	
R01002	特殊作業員					
		0,300	人	24,582	7,375	
	合 計				54,749	算出数量 100,000 m ²
	単 価		m ²		547	
	*** S単 - 17号 ***					
S10018	暗渠排水工（小運搬(暗渠排水管））		m		1,000 日	歩A 当たり算出
	暗渠排水工（小運搬(暗渠排水管））			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	機械,暗渠排水管（φ11管）,不整地運搬車加ラ型 油圧ダンプ 3.0t,50mを超え100m以下,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)小運搬区分	機械		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)材料区分	暗渠排水管（φ11管）				
	3)機械区分	不整地運搬車加ラ型 油圧ダンプ 3.0t				
	4)運搬距離区分	50mを超え100m以下				
M27963	不整地運搬車[加ラ型・油圧ダンプ式]					
	3.0t積	1,550	供用日	3,860	5,983	
P34029	軽油					
	バドール給油	20,000	L	142	2,840	
R01021	運転手（特殊）	1,000	人	24,786	24,786	
R01003	普通作業員					
	積卸し	0,670	人	20,706	13,873	
	合 計				47,482	算出数量 2,240,000 m

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価		m		21	
	*** S単 - 18号 ***					
S10018	暗渠排水工(小運搬(暗渠排水管))		m		1,000 日	歩A 当たり算出
	暗渠排水工(小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管(定尺管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 2.0t,50mを超え100m以下,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)小運搬区分 2)材料区分 3)機械区分 4)運搬距離区分 5)長期割引単価区分(賃料機械)	機械 暗渠排水管(定尺管) 不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 2.0t 50mを超え100m以下 なし				
F06011	不整地運搬車[加-ラ型・油圧ダンプ式・排対型(〜2次)] 積載質量 2.0t	1.550	日	7,450	11,548	
P34029	軽油 バッド給油	14.000	L	142	1,988	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	24,786	24,786	
R01003	普通作業員 積卸し	1.320	人	20,706	27,332	
	合 計				65,654	算出数量 3,310.000 m
	単 価		m		20	
	*** S単 - 19号 ***					
S10020	暗渠排水工(小運搬(被覆材))		m3		1,000 日	歩A 当たり算出
	暗渠排水工(小運搬(被覆材)) 砕石,不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 3.0t,50mを超え100m以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)材料区分 2)機械区分 3)運搬距離区分	砕石 不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 3.0t 50mを超え100m以下				
M27963	不整地運搬車[加-ラ型・油圧ダンプ式] 3.0t積	1.550	供用日	3,860	5,983	
P34029	軽油 バッド給油	20.000	L	142	2,840	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	24,786	24,786	
	合 計				33,609	算出数量 32.900 m3
	単 価		m3		1,022	
	*** S単 - 20号 ***					
S10031	暗渠排水工(トレンチャ掘削)		m		1,000 日	歩A 当たり算出
	暗渠排水工(トレンチャ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管(口管),φ50〜75mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)掘削深(m) 2)排水管の種類 3)口径区分(mm)	0.7<h 1.0m 暗渠排水管(口管) φ50〜75mm				
M35652	トレンチャ[自走式・普通型] 加-ラ 35kW(48PS) 最大掘削深1.3m	0.610	供用日	27,000	16,470	
P34029	軽油 バッド給油	13.000	L	142	1,846	
M02041	バックホ[加-ラ型・排対型(2次)] 標準バケット容量 山積0.28m3(平積0.2m3)	1.000	供用日	7,520	7,520	
P34029	軽油 バッド給油	20.000	L	142	2,840	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	24,786	24,786	
R01001	土木一般世話役	0.200	人	28,968	5,794	
R01002	特殊作業員	0.300	人	24,582	7,375	
R01003	普通作業員	1.000	人	20,706	20,706	
R01003	普通作業員	2.000	人	20,706	41,412	
	合 計				128,749	算出数量 241.000 m
	単 価		m		534	

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和 5 年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理 (その 1 3) 工事						
工事別工事名: 南豊崎工区区画整理 (その 1 3) 工事						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 21号 ***					
S10031	暗渠排水工 (トレンチャ掘削)		m		1,000	歩 A 当たり算出
	暗渠排水工 (トレンチャ掘削) 0.7 < h 1.0m , 暗渠排水管 (定尺管) , φ 50 ~ 75mm			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 掘削深 (m) 2) 排水管の種類 3) 口径区分 (mm)	0.7 < h 1.0m 暗渠排水管 (定尺管) φ 50 ~ 75mm		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 4 週 8 休以上	
M35652	トンチヤ [自走式・普通型] 加-ラ 35kW (48PS) 最大掘削深 1.3m	0.610	供用日	27,000	16,470	
P34029	軽油 バ トル給油	13.000	L	142	1,846	
M02041	バ ックホウ [加-ラ型・排対型 (2 次)] 標準バ ック容量 山積 0.28m3 (平積 0.2m3)	1.000	供用日	7,520	7,520	
P34029	軽油 バ トル給油	20.000	L	142	2,840	
R01021	運転手 (特殊)	1.000	人	24,786	24,786	
R01001	土木一般世話役	0.300	人	28,968	8,690	
R01002	特殊作業員	0.500	人	24,582	12,291	
R01003	普通作業員	1.000	人	20,706	20,706	
R01003	普通作業員	2.000	人	20,706	41,412	
	合 計				136,561	算出数量 206.000 m
	単 価		m		663	
	*** S 単 - 22号 ***					
S10032	暗渠排水工 (バックホウ掘削)		m		1,000	歩 A 当たり算出
	暗渠排水工 (バックホウ掘削) 0.7 < h 1.0m , 暗渠排水管 (定尺管) , φ 50 ~ 75mm			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 掘削深 (m) 2) 排水管の種類 3) 口径区分 (mm)	0.7 < h 1.0m 暗渠排水管 (定尺管) φ 50 ~ 75mm		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 4 週 8 休以上	
M02041	バ ックホウ [加-ラ型・排対型 (2 次)] 標準バ ック容量 山積 0.28m3 (平積 0.2m3)	1.660	供用日	7,520	12,483	
P34029	軽油 バ トル給油	34.000	L	142	4,828	
R01021	運転手 (特殊)	1.000	人	24,786	24,786	
R01001	土木一般世話役	0.300	人	28,968	8,690	
R01002	特殊作業員	0.500	人	24,582	12,291	
R01003	普通作業員	1.000	人	20,706	20,706	
R01003	普通作業員	2.000	人	20,706	41,412	
	合 計				125,196	算出数量 119.000 m
	単 価		m		1,052	
	*** S 単 - 23号 ***					
S15002	耕地復旧 (畦畔)		m		10,000	歩 A 当たり算出
	耕地復旧 (畦畔) 補助作業及び雑物除去作業 , なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 補助労務の作業内容 2) 長期割引単価区分 (賃料機械)	補助作業及び雑物除去作業 なし		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 4 週 8 休以上	
F08012	バ ックホウ [加-ラ型・ ~ 超低・排対型 (~ 3 次)] 標準バ ック容量 山積 0.45m3 (平積 0.35m3)	0.190	日	9,950	1,891	
P34029	軽油 バ トル給油	6.100	L	142	866	
R01021	運転手 (特殊)	0.130	人	24,786	3,222	
R01003	普通作業員 (補助労務)	0.200	人	20,706	4,141	
	合 計				10,120	算出数量 10.000 m

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	令和 5 年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理 (その 1 3) 工事					
工事別工事名	南豊崎工区区画整理 (その 1 3) 工事					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		m		1,012	
	*** S 単 - 24号 ***					
S15004	耕地復旧(耕起)		m ²		100.000 m	歩 A 当たり算出
	耕地復旧(耕起) 無			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)石礫、雑物除去	無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M35062	農用トラクタ[乗用・ハイ・H型] 四輪駆動 22kw級(30PS)	0.290	時間	2,330	676	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	0.800	L	142	114	
R01022	運転手 (一般)	0.060	人	22,542	1,353	
Y00004	諸雑費 14%	0.140		2,143	300	
	合 計				2,443	算出数量 100.000 m ²
	単 価		m ²		24	
	*** S 単 - 25号 ***					
S16002	汚泥吸排車[トラック架装型]		日		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	汚泥吸排車[トラック架装型] ,積載質量3.1～3.5t 吸入管径75mm,交替制補正対象外,運転 1 日当 たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)機械コード 単位が日のみ 2)機械損料算出区分 3)運転 1 日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC) 5)単価計上区分 6)燃料区分 7)燃料の計上方法 8)燃料消費量(入力の場合) 9)交替制作業補正区分	M10061 運転 1 日当たり算出 8.0 1.33 機械損料 + 燃料 軽油 機械経費算定基準値による 0.0 交替制補正対象外		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M10061	汚泥吸排車[トラック架装型] 積載質量3.1～3.5t 吸入管径75mm	1.330	供用日	18,200	24,206	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	59.000	L	142	8,378	
	合 計				32,584	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		32,584	
Y00001	単位					
	*** S 単 - 26号 ***					
S18001	土のう工		m3		10.000 m3	歩 A 当たり算出
	土のう工 仕入れ～設置～撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	仕入れ～設置～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P37001	土のう 化学繊維使用 62cm×48cm	500.000	枚	17	8,500	
R01003	普通作業員	14.500	人	20,706	300,237	
	合 計				308,737	算出数量 10.000 m3
	単 価		m3		30,874	
	*** S 単 - 27号 ***					
S18002	大型土のう工		袋		1.000 日	歩 A 当たり算出
	大型土のう工 製作・設置,ﾊﾞｯｸ約,購入土,1m3,大型土のう袋(1.0t用),なし,な し			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)施工区分	製作・設置		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)施工機械区分	バックホ				
	3)採取土区分	購入土				
	4)購入土材単価(m3当たり)	0.000				
	5)購入土材数量(m3 / 袋)	1.000m3				
	6)大型土のう袋区分	大型土のう袋(1.0t用)				
	7)単価0円区分(大型土のう袋)	なし				
	8)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
R01001	土木一般世話役	1.000	人	28,968	28,968	
R01002	特殊作業員	1.000	人	24,582	24,582	
R01003	普通作業員	1.000	人	20,706	20,706	
Y00004	諸雑費	0.040		74,256	2,970	
P37003	大型土のう袋	36.000	枚	1,100	39,600	
J03208	購入土	36.000	m3	0	0	
F08063	バックホ[ｸﾚｰﾝ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2014)] 標準バック容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.390	日	18,100	25,159	
P34029	軽油	104.000	L	142	14,768	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	24,786	24,786	
	合 計				181,539	算出数量 36.000 袋
	単 価		袋		5,043	
	*** S単 - 28号 ***					
S18002	大型土のう工		袋		1.000 日	歩A 当たり算出
	大型土のう工 撤去,バックホ,0m3,大型土のう袋(1.0t用),あり,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	撤去		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工機械区分	バックホ		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	4)購入土材単価(m3当たり)	0.000		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)購入土材数量(m3 / 袋)	0.000m3				
	6)大型土のう袋区分	大型土のう袋(1.0t用)				
	7)単価0円区分(大型土のう袋)	あり				
	8)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
R01001	土木一般世話役	1.000	人	28,968	28,968	
R01002	特殊作業員	1.000	人	24,582	24,582	
F08063	バックホ[ｸﾚｰﾝ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2014)] 標準バック容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.260	日	18,100	22,806	
P34029	軽油	78.000	L	142	11,076	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	24,786	24,786	
	合 計				112,218	算出数量 144.000 袋
	単 価		袋		779	
	*** S単 - 29号 ***					
S18006	排水ポンプ運転(小口径)		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ運転(小口径) 11.作業時排水,0以上～6未満,発動発電機,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)運転日数	11		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)排水方法	作業時排水		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)排水量(m3/h)	0以上～6未満		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)動力源区分	発動発電機				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F02070	発動発電機[G駆動・～低騒音型] 定格容量2kva	12.100	日	918	11,108	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	106.000	L	156	16,536	
R01002	特殊作業員	1.540	人	24,582	37,856	
Y00004	諸雑費	0.100		65,500	6,550	
	合 計				72,050	算出数量 1.000 箇所
	単 価				72,050	

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 30号 ***					
S18007	排水ポンプ設置撤去(小口径)		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ設置撤去(小口径)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	口径 50mm.なし			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)ポンプ規格	口径 50mm		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)長期割引単価区分(資料機械)	なし				
R01001	土木一般世話役					
		0.300	人	28,968	8,690	
R01003	普通作業員					
		0.500	人	20,706	10,353	
	合 計				19,043	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		19,043	
	*** S単 - 31号 ***					
S18062	土工用マット(シート類)敷設・撤去		m ²		100.000 m ²	歩A 当たり算出
	土工用マット(シート類)敷設・撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	敷設・撤去			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)施工区分	敷設・撤去		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)土木安定用材の1m ² 当たり単価	0				
P26102	土木安定用材(マット・シート類)					
		104.000	m ²	0	0	
R01003	普通作業員					
		0.480	人	20,706	9,939	
	合 計				9,939	算出数量 100.000 m ²
	単 価		m ²		99	
	*** S単 - 32号 ***					
SA0101	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	土砂,上記以外(小規模),-, -,標準以外, -, -, -			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	上記以外(小規模)				
	3)押土の有無	-				
	4)障害の有無	-				
	5)施工数量	標準以外				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価		m3		2,411	
	*** S単 - 33号 ***					
SA0102	SP 積込(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	土砂,小規模(標準)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)作業内容	小規模(標準)				
	単 価		m3		999.5	
	*** S単 - 34号 ***					
SA0103	SP 床掘り(上層路盤t=6cm)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	土砂,上記以外(小規模),-, -, -					

事業名 宇城農地整備事業					
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事					
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事					
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -			
	単 価		m3		1,983
	*** S単 - 35号 ***				
SA0103	SP 床掘り(下層路盤t=10cm) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,		m3		1.000 m3
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -			
	単 価		m3		1,983
	*** S単 - 36号 ***				
SA0103	SP 床掘り(路床) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,		m3		1.000 m3
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -			
	単 価		m3		1,983
	*** S単 - 37号 ***				
SA0103	SP 床掘り SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,		m3		1.000 m3
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -			
	単 価		m3		1,983
	*** S単 - 38号 ***				
SA0103	SP 床掘り(上層路盤t=10cm) SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,		m3		1.000 m3
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -			
	単 価		m3		1,983
	*** S単 - 39号 ***				

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0103	SP 床掘り(下層路盤t=15cm)		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -				
	単 価		m3		1,983	
	*** S単 - 40号 ***					
SA0103	SP 床掘り(砂利舗装t=10cm)		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -				
	単 価		m3		1,983	
	*** S単 - 41号 ***					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 コンクリ(鉄筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,5.7km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)D1D区間の有無 4)運搬距離	コンクリ(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 無し 5.7km以下				
	単 価		m3		1,607	
	*** S単 - 42号 ***					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 舗装版破砕,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,6.5km以下,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)D1D区間の有無 4)運搬距離	舗装版破砕 機械積込(舗装版厚15cm以下) 無し 6.5km以下				
	単 価		m3		2,885	
	*** S単 - 43号 ***					
SA0222	SP 舗装版破砕		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	SP 舗装版破砕 アスファルト舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有リ,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)舗装版種別 2)障害等の有無 3)騒音振動対策 4)舗装版厚 5)Co+As(加-)舗装によるAs舗装 6)積込作業の有無	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 - 有リ				

事業名	宇城農地整備事業					
工事名	令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事					
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	7)長期割引単価区分	なし				
			m ²		215.4	
	単 価					
	*** S単 - 44号 ***					
SA0223	SP 舗装版切断		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP 舗装版切断			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	アスファルト舗装版,15cm以下,-,-			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)舗装版種別 2)アスファルト舗装版厚 3)コンクリート舗装版厚 4)コンクリート+アスファルト(加-)舗装版	アスファルト舗装版 15cm以下 - -				
	単 価		m		649.2	
	*** S単 - 45号 ***					
SA0833	SP 下層路盤（歩道部）		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 下層路盤（歩道部） 100mm,1層施工,砕石,なし,再生クラッシャーラン RC-40			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)全仕上り厚 2)施工区分 3)材料 4)長期割引単価区分 5)材料規格の選択	100mm 1層施工 砕石 なし 再生クラッシャーラン RC-40				
	単 価		m ²		879.7	
	*** S単 - 46号 ***					
SA0833	SP 下層路盤（歩道部）		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 下層路盤（歩道部） 150mm,1層施工,砕石,なし,再生クラッシャーラン RC-40			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)全仕上り厚 2)施工区分 3)材料 4)長期割引単価区分 5)材料規格の選択	150mm 1層施工 砕石 なし 再生クラッシャーラン RC-40				
	単 価		m ²		1,017	
	*** S単 - 47号 ***					
SA0835	SP 上層路盤（歩道部）		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 上層路盤（歩道部） 90mm,1層施工,砕石,なし,粒度調整砕石 M-30			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)全仕上り厚 2)施工区分 3)材料 4)長期割引単価区分 5)材料規格の選択	90mm 1層施工 砕石 なし 粒度調整砕石 M-30				
	単 価		m ²		963.2	
	*** S単 - 48号 ***					

[illegible]

[illegible]

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** 丁単 - 1号 ***					
T00001	吸水渠		m		100.000 m	歩A 当たり算出
	φ50 (トレンチ掘削)					
S10031	暗渠排水工 (トレンチ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管 (D-L管), φ50~75mm	100.000	m	534	53,400	S単 20号
S10018	暗渠排水工 (小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管 (D-L管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 3.0t,50mを超え100m以下,	100.000	m	21	2,100	S単 17号
S02116	ポリエチレン管 (ダブル) 有孔管 φ50 (100mmD-L),	100.000	m	400	40,000	S単 8号
J96001	ボラ土	6.790	m ³	3,800	25,802	
S10020	暗渠排水工 (小運搬(被覆材)) 砕石,不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 3.0t,50mを超え100m以下,	6.790	m ³	1,022	6,939	S単 19号
	合 計				128,241	算出数量 100.000 m
	単 価		m		1,282	
	*** 丁単 - 2号 ***					
T00002	吸水渠		m		100.000 m	歩A 当たり算出
	φ65 (トレンチ掘削)					
S10031	暗渠排水工 (トレンチ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管 (定尺管), φ50~75mm	100.000	m	663	66,300	S単 21号
S10018	暗渠排水工 (小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管 (定尺管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 2.0t,50mを超え100m以下,なし	100.000	m	20	2,000	S単 18号
P96002	ポリエチレン管 (ダブル) 有孔管 φ65 (定尺)	100.000	m	585	58,500	
J96001	ボラ土	6.610	m ³	3,800	25,118	
S10020	暗渠排水工 (小運搬(被覆材)) 砕石,不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 3.0t,50mを超え100m以下,	6.610	m ³	1,022	6,755	S単 19号
	合 計				158,673	算出数量 100.000 m
	単 価		m		1,587	
	*** 丁単 - 3号 ***					
T00011	集水渠		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	φ50 (バックホウ掘削)					
S10032	暗渠排水工 (バックホウ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管 (定尺管), φ50~75mm	1.000	m	1,052	1,052	S単 22号
S10018	暗渠排水工 (小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管 (定尺管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 2.0t,50mを超え100m以下,なし	1.000	m	20	20	S単 18号
P96005	ポリエチレン管 (ダブル) 無孔管 φ50 (定尺)	1.000	m	385	385	
	合 計				1,457	算出数量 1.000 m
	単 価		m		1,457	
	*** 丁単 - 4号 ***					
T00012	集水渠		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	φ65 (バックホウ掘削)					
S10032	暗渠排水工 (バックホウ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管 (定尺管), φ50~75mm	1.000	m	1,052	1,052	S単 22号
S10018	暗渠排水工 (小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管 (定尺管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 2.0t,50mを超え100m以下,なし	1.000	m	20	20	S単 18号
P96006	ポリエチレン管 (ダブル) 無孔管 φ65 (定尺)	1.000	m	585	585	
	合 計				1,657	算出数量 1.000 m
	単 価		m		1,657	

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** 丁単 - 5号 ***					
T00021	排水渠		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	φ50(バツカリ掘削) 耕地下					
S10032	暗渠排水工(バックホウ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管(定尺管),φ50~75mm	1,000	m	1,052	1,052	S単 22号
S10018	暗渠排水工(小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管(定尺管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 2.0t,50mを超え10 0m以下,なし	1,000	m	20	20	S単 18号
S02116	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径50 長4.0m,,	0.250	本	839	210	S単 9号
						算出数量 1,000 m
	合 計				1,282	
	単 価		m		1,282	
	*** 丁単 - 6号 ***					
T00022	排水渠		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	φ65(バツカリ掘削) 耕地下					
S10032	暗渠排水工(バックホウ掘削) 0.7<h 1.0m,暗渠排水管(定尺管),φ50~75mm	1,000	m	1,052	1,052	S単 22号
S10018	暗渠排水工(小運搬(暗渠排水管)) 機械,暗渠排水管(定尺管),不整地運搬車加-ラ型 油圧ダンプ 2.0t,50mを超え10 0m以下,なし	1,000	m	20	20	S単 18号
P05036	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径65 長4.0m	0.250	本	1,270	318	算出数量 1,000 m
					1,390	
	合 計				1,390	
	単 価		m		1,390	
	*** 丁単 - 7号 ***					
T00031	排水渠		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	φ50(バツカリ掘削) 里道下					
SA0103	SP 床掘り(上層路盤t=6cm) 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.018	m3	1,983	36	S単 34号
SA0103	SP 床掘り(下層路盤t=10cm) 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.030	m3	1,983	59	S単 35号
SA0103	SP 床掘り(路床) 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.170	m3	1,983	337	S単 36号
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.140	m3	1,983	278	S単 37号
C00010	暗渠排水工(排水管布設) 暗渠排水管(定尺管)	1,000	m	202	202	C単 1号
P05035	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径50 長4.0m	0.250	本	839	210	
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)	0.150	m3	999.5	150	S単 33号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,タンパ()	0.140	m3	2,679	375	S単 1号
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)	0.180	m3	999.5	180	S単 33号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンパ()	0.170	m3	2,922	497	S単 2号
SA0833	SP 下層路盤(歩道部) 100mm,1層施工,砕石,なし,再生クラッシャー RC-40	0.300	m ²	879.7	264	S単 45号
SA0835	SP 上層路盤(歩道部) 90mm,1層施工,砕石,なし,粒度調整砕石 M-30	0.300	m ²	963.2	289	S単 47号
						算出数量 1,000 m
	合 計				2,877	
	単 価		m		2,877	
	*** 丁単 - 8号 ***					
T00041	排水渠		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	φ50(バツカリ掘削) 市道下					
SA0103	SP 床掘り(上層路盤t=10cm) 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.030	m3	1,983	59	S単 38号

事業名 宇城農地整備事業						
工事名 令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事						
工事別工事名:南豊崎工区区画整理（その13）工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0103	SP 床掘り（下層路盤t=15cm） 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.050	m3	1,983	99	S単 39号
SA0103	SP 床掘り（路床） 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.170	m3	1,983	337	S単 36号
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.110	m3	1,983	218	S単 37号
C00010	暗渠排水工（排水管布設） 暗渠排水管（定尺管）	1.000	m	202	202	C単 1号
P05035	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径50 長4.0m	0.250	本	839	210	
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)	0.110	m3	999.5	110	S単 33号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,タンバ()	0.100	m3	2,679	268	S単 1号
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)	0.180	m3	999.5	180	S単 33号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ()	0.170	m3	2,922	497	S単 2号
SA0833	SP 下層路盤（歩道部） 150mm,1層施工,砕石,なし,再生クワッチャー RC-40	0.300	m ²	1,017	305	S単 46号
SA0835	SP 上層路盤（歩道部） 150mm,1層施工,砕石,なし,粒度調整砕石 M-30	0.300	m ²	1,202	361	S単 48号
	合 計				2,846	算出数量 1.000 m
	単 価		m		2,846	
	*** 丁単 - 9号 ***					
T00042	排水渠		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	φ65(バツ杓掘削) 市道下					
SA0103	SP 床掘り（上層路盤t=10cm） 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.030	m3	1,983	59	S単 38号
SA0103	SP 床掘り（下層路盤t=15cm） 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.050	m3	1,983	99	S単 39号
SA0103	SP 床掘り（路床） 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.170	m3	1,983	337	S単 36号
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.110	m3	1,983	218	S単 37号
C00010	暗渠排水工（排水管布設） 暗渠排水管（定尺管）	1.000	m	202	202	C単 1号
P05036	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径65 長4.0m	0.250	本	1,270	318	
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)	0.110	m3	999.5	110	S単 33号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,埋戻,まき出し,タンバ()	0.100	m3	2,679	268	S単 1号
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)	0.180	m3	999.5	180	S単 33号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ()	0.170	m3	2,922	497	S単 2号
SA0833	SP 下層路盤（歩道部） 150mm,1層施工,砕石,なし,再生クワッチャー RC-40	0.300	m ²	1,017	305	S単 46号
SA0835	SP 上層路盤（歩道部） 150mm,1層施工,砕石,なし,粒度調整砕石 M-30	0.300	m ²	1,202	361	S単 48号
	合 計				2,954	算出数量 1.000 m
	単 価		m		2,954	
	*** 丁単 - 10号 ***					
T00051	排水渠		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	φ50(バツ杓掘削) 耕作道路下					
SA0103	SP 床掘り（砂利舗装t=10cm） 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.030	m3	1,983	59	S単 40号
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -,	0.330	m3	1,983	654	S単 37号
C00010	暗渠排水工（排水管布設） 暗渠排水管（定尺管）	1.000	m	202	202	C単 1号
P05035	硬質ポリ塩化ビニル管 薄肉管VU 径50 長4.0m	0.250	本	839	210	
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準)	0.360	m3	999.5	360	S単 33号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 砂・砂質土,埋戻,まき出し,タンバ()	0.330	m3	2,922	964	S単 2号
S08041	砂利舗装工(人力) 再生クワッチャー,RC-40,10cm,不要,なし,必要,なし	0.300	m ²	547	164	S単 16号
	合 計				2,613	算出数量 1.000 m

[illegible]

工事別工事名:南豊崎工区区画整理(その13)工事

九州農政局

令和5年度 宇城農地整備事業
南豊崎工区区画整理（その13）工事

特 別 仕 様 書

九州農政局
宇城農地整備事業所

第1章 総則

令和5年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）に基づいて実施する。

なお、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、国営宇城土地改良事業計画に基づき、南豊崎工区におけるほ場整備を行うものである。

2. 工事場所

熊本県宇城市松橋町南豊崎地内

3. 工事概要

本工事の概要は次のとおりである。

区画整理

（1）暗渠排水工 A= 18.4ha

4. 工事数量

別紙「工事数量表」のとおりである。

なお、工事数量の備考欄に「概」と表示した数量については概略（概算）数量であるため、施工実績に基づき設計変更の対象とする。

第3章 施工条件

1. 工程制限

工事期間中に施工範囲内で営農をしている場合があるので、営農に支障がないよう努めなければならない。

2. 部分使用

本工事は、工事引渡し前に工事請負契約書第34条により次について部分使用する場合があります。

- 1) 部分使用範囲 暗渠排水工
- 2) 目的 営農者による営農のため
- 3) 部分使用期間 使用開始～工事完成まで

3. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日としては雨天・休日等94日を見込んでいる。

なお、休業日には土曜日、日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始休暇を含んでいる。

4. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、夏季休暇（8月13日～8月15日）、年末年始休暇（12月29日～1月3日）。

ただし、週休2日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休2日の実施に取り組む工事については、提出する実施計画によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の工事を施工しない日においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

5. 施工しない時間帯

原則、平日の午後6時から午前8時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

6. 現場技術員

本工事は、共通仕様書第1編第1章第1節1-1-9に規定している現場技術員を配置する。
なお、氏名等については別に通知する。

7. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている245日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式1と併せて、休日を確認していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結日から令和7年3月10日（工事完了期限日）まで

※工事完了期限内における工期の変更については、受注者から変更理由が記載された書面での協議を行うこと。

8. CORINSへの登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

第4章 現場条件

1. 土質

本工事の施工場所の土質は、粘性土を想定している。

2. 関連工事

本工事に関連する工事として次に示す工事を予定しているので、監督職員及び関連する工事の責任者と十分連絡、協議し工事工程に支障が生じないように調整しなければならない。

(1) 令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区揚水ポンプ（その1）工事

実施時期：令和5年10月18日～令和6年9月26日

3. 第三者に対する措置

(1) 騒音及び振動対策

騒音・振動等の発生を伴う作業については、その対策に十分配慮するとともに、関係法規を遵守し、地域住民との協調を図り工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、第三者との協議において対策を講じる必要がある場合には、変更追加することがある。

(2) 保安対策（道路）

1) 市道南豊崎中通線については通学路に指定されているため、学童の登下校時には安全管理に留意しなければならない。

2) 本工事における交通誘導警備員は計上していないが、現地交通状況及び通学に関する関係者との諸調整等により必要な場合は、監督職員と協議する。

(3) 交通対策

1) 工事用車両は、施工区域内外の運行に際し制限速度等を遵守しなければならない。

また、施工区域内外は道路幅員が狭小であるため、常に交通対策に留意し、地元車優先で運行しなければならない。

2) 工事用車両の運行に伴い、一般道路等が損傷し道路管理者から修復等を求められた場合には、その補修工事を指示することがある。このため、頻繁に工事用車両の運行が予想される工事現場周辺の一般道路等は、事前にその路面状況等を記録しておかなければならない。

なお、受注者の責で道路を損傷した場合は現形復旧を行うものとする。ただし、善良な使用にもかかわらず路面等の補修が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

(4) 防塵対策

粉塵対策については十分配慮するとともに、地域住民との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、現地状況等により、追加の対策が必要になった場合は監督職員と協議するものとする。

(5) 現場搬入路

現場搬入路として、図面に示す市道等を使用することを考えているが、工事实施に当たり善良な道路使用にも関わらず路面等の補修が必要となった場合や、拡幅及び隅

切等が必要な場合は監督職員と協議するものとする。

なお、各道路において、資材等の運搬が困難と判断される場合は、監督職員と協議するものとする。

(6) 防護柵、バリケード、カラーコーン等の安全施設の設置

工事施工中は、安全のため第三者の現場内への立ち入りを制限するとともに、必要な箇所には安全施設を設置するものとする。安全施設類の設置に当たっては、転倒、飛散等による事故が起こらないように、十分注意し設置するものとする。

(7) 路面維持

土砂等の飛散防止及び一般の通行に支障をきたさないよう受注者の責任において善良な管理を行うものとする。

なお、別途対策が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

(8) 営農対策

周辺の農地では耕作が行われているので、工事施工に当たっては、営農に支障がないように努めなければならない。

4. 関係機関との調整

本工事において、関係機関との調整が必要となった場合には、監督職員と協議のうえ調整を行うものとする。

5. 落水・通水作業に係る措置

水路の落水・通水作業については、施設管理者や地元水役等と調整のうえ実施するものとする。

なお、通水時に受注者の責任に起因する異常が認められた場合は、受注者の責任において処理するものとする。

6. 水棲生物の保護等

仮締切後の水替えに伴い施工範囲内に取残された魚類等の水棲生物の保護等については、適切な対応に努めなければならない。

なお、具体的な対応方法は監督職員が別途指示することとし、本作業に係る費用は計上していないが、作業に要した人員等の実績に基づき監督職員と協議するものとする。

第5章 任意仮設

1. 仮締切工

(1) 仮締切工の構造は、別途図面に示すとおりであり、施工区間はドライワークとする。

なお、大型土のうち詰め土及び締切盛土は、購入土を予定している。

(2) 仮締切工の実施に先立ち、周囲の状況、地盤支持力など現地状況等により構造等を変更する場合は、監督職員と協議するものとする。

(3) 降雨等により上流側水路や施工範囲隣接水路の水位が上昇した場合は、受注者の責任において臨機応変に応急措置を実施するとともに、速やかに監督職員と協議するものとする。

なお、工事期間中の補修、維持管理及び工事完了後の撤去は受注者の責任において実施しなければならない。

- (4) 仮締切工の撤去にあたり大型土のう袋及び土のう袋は処分するものとする。
- (5) 大型土のう中詰め土については、本現場内で利用可能か検討し、その利用・処理方法等について監督職員と協議しなければならない。

2. 水替工

工事現場内における排水量は、次のとおり想定している。

各仮締切地点： $Q_{\max}=6.0\text{ m}^3/\text{h}$

第6章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地は、図面に示すとおりである。

2. 工事用地等の使用及び返還

発注者が確保している工事用地等については、工事施工に先立ち監督職員の立会のうえ、使用条件等を確認しなければならない。

第7章 工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第8章 工事用材料

1. 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は次のとおりであり、監督職員が指示する材料については、試験成績書等を提出しなければならない。

(1) 石材及び骨材

- 1) 再生クラッシュラン RC-40
- 2) 粒度調整碎石 M-30 JIS A 5001

(2) 土砂

- 1) ボラ土（疎水材）

(3) 合成樹脂製品

- 1) ポリエチレン管 内面平滑型ダブル 有孔管 $\phi 50$ 、 $\phi 65$
- 2) ポリエチレン管 内面平滑型ダブル 無孔管 $\phi 50$ 、 $\phi 65$
- 3) 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VU $\phi 50$ 、 $\phi 65$
- 4) VU キャップ $\phi 65$
- 5) 水平水閘（VU） 立ち上がり $H=1.5\text{m}$ $\phi 50$ 、 $\phi 65$
- 6) 異種管継手 $\phi 50$ （VU） $\times \phi 50$ （ポリエチレン管）

- φ 65 (VU) × φ 50 (ポリエチレン管)
φ 65 (VU) × φ 65 (ポリエチレン管)
- 7) 継手 45° エルボ φ 50 (ポリエチレン管用)
90° エルボ φ 50 (ポリエチレン管用)
90° チーズ φ 50 (ポリエチレン管用)
90° チーズ φ 65 (ポリエチレン管用)
- 8) 異径管継手 φ 50 × φ 65 (ポリエチレン管用)

2. 見本又は資料提出

主要材料及び次に示す工事材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
石材及び骨材	試験成績書、粒度分布表
土砂	試験成績書、粒度分布表
合成樹脂製品	カタログ

3. 監督職員の検査又は試験

次に示す工事材料は、使用前に監督職員の検査又は試験を受けなければならない。

材 料 名	検査・試験項目	備 考
合成樹脂製品	寸法・外観	搬入時抽出検査

第9章 施工

1. 一般事項

(1) 基準点・水準点

本工事の基準点・水準点は、図面及び下表に示すものを使用するものとする。
なお、基準点等の位置データは、測地成果2011に対応したものである。

点名	X座標	Y座標	標高 (m)
2級基準点 (南豊崎No. 2)	-41001. 270	-29865. 948	0. 888
2級基準点 (南豊崎No. 3)	-41160. 524	-30218. 084	1. 263
2級基準点 (南豊崎No. 5)	-41474. 102	-29638. 001	1. 863
2級基準点 (南豊崎No. 8)	-41635. 674	-30005. 432	0. 940
2級基準点 (南豊崎No. 9)	-41782. 221	-29730. 865	0. 857

(2) 検測又は確認 (施工段階確認)

- 1) 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。
- 2) 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

工種	確認内容	確認時期・頻度 (一般監督)	遠隔確認対象
暗渠排水工	布設深	初期施工段階で1箇所	○

(3) 舗装切断に伴う排水等の処理

舗装切断作業に伴い発生する排水又は切削粉は、直接現場外に排出することがないよう回収し、産業廃棄物として適正に処理するものとする。

(4) その他

1) 工事施工に先立ち、基準点、水準点を現地で確認しなければならない。

なお、これらの杭は工事施工中にあっても移動しないよう留意しなければならない。

ただし、施工上支障になる場合は、監督職員と打合せのうえ、引照杭、控杭等を設け工事終了後に復元するものとする。

2) 工事施工に先立ち、施工範囲外から施工範囲へ流入する接続水路を遮断するため現地状況を確認し、降雨時等の排水対策の検討を行い排水施設等の設置が必要な場合は、監督職員と協議しなければならない。

2. 再生資源等の利用

(1) 再生資材の利用

受注者は、次に示す再生資材を利用するものとする。

資 材 名	規 格	備 考
再生クラッシュラン	RC-40	基礎砕石、路盤工

なお、舗装材に使用する場合等には、「舗装再生便覧」((公社)日本道路協会発行)等を遵守する。

(2) 建設資材廃棄物等の現場内利用

受注者は、本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物について、本現場内で利用可能か検討し、その利用方法等について監督職員と協議しなければならない。

なお、分別の徹底及び、適切な保管を行うものとする。

3. 建設資材廃棄物等の搬出

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等を本現場内で利用することが困難な場合は、次に示す処理施設へ搬出するものとするが、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

舗装切断作業に伴い発生する排水は、汚泥として取扱うこと。

空冷式などの排水が発生しない工法を採用した場合に発生する切削粉は、アスファルト・コンクリート塊として取扱うこと。

建設資材 廃棄物	処理施設名	住 所	受入時間	事業区分
鉄筋コンクリート塊	(株) 高橋建設	熊本県宇城市小川町 河江1004	8:00~17:00 休日:日曜日、 祝日、第2土曜 日、第4土曜日	再資源化 施設業者

アスファルト塊	(株) 高橋建設	熊本県宇城市小川町 河江1004	8:00～17:00 休日: 日曜日、 祝日、第2土曜 日、第4土曜日	再資源化 施設業者
廃プラスチック類	(株) 吉田開発	熊本県八代市泉町下 岳字肥賀志952番外	8:00～17:00 休日: 第1・3 土・日	再資源化 施設業者
汚泥	(有) 中道環境 開発	熊本県八代市新港町3 丁目2番10号	8:30～17:00 休日: 日	再資源化 施設業者

4. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (構造物撤去工)	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

5. 暗渠排水工

(1) 掘削

1) 吸水渠布設のための掘削は、原則としてトレンチ掘削とする。掘削方法を変更する場合は、監督職員と協議するものとする。

(2) 埋戻

1) 吸水渠、集水渠、排水渠及び水平水閘の埋戻・締固めは、入念に行わなければならない。なお、吸水渠、集水渠の表土の埋戻は、極力、表土として望ましい土で埋戻するものとする。

2) 発生した残土については、原則として現場にまき散らしすることとしているが、これによりがたく処分の必要が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

(3) 暗渠排水管布設工

1) 吸水渠、集水渠、排水渠の布設については図面にに基づき施工するものとするが、現地状況により図面によりがたい場合は、監督職員と協議するものとする。

- 2) 排水方法は個別排水タイプを基本とするが、監督職員及び関係者との協議の上決定するものとする。
- 3) 疎水材はボラ土を使用するものとする。
- (4) 耕起
表土戻し終了後に、トラクターによる耕起作業を行うものとする。

第10章 情報化施工技術の活用について

1. 適用

本工事は、「情報化施工技術の活用ガイドライン」（農林水産省農村振興局整備部設計課）に基づき、受注者の発議により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、出来形管理資料の作成等において、情報化施工技術を活用する「情報化施工技術活用工事」（受注者希望型）である。

2. 定義

- (1) 国営土地改良事業等における情報化施工技術活用工事とは、情報化施工技術の活用等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセス全体の最適化を図る取組である。

本工事では、受注者の希望により、その実現に向けて情報化施工を活用した工事を実施するものである。

- (2) 情報化施工技術活用工事とは、下記に記載するア～オの全て又は一部の段階で情報化施工技術を活用する工事をいう。

対象は、土工、ほ場整備工、暗渠排水工を含む工事とする。

- ア 3次元起工測量
- イ 3次元設計データ作成
- ウ ICT建設機械による施工
- エ 3次元出来形管理等の施工管理
- オ 3次元データの納品

- 3. 受注者は、情報化施工技術の活用を希望する場合は、契約後、施工計画書の提出（施工数量や現場条件の変更による、変更施工計画書の提出含む）までに発注者へ提案・協議を行い、協議が整った場合に次の4～9による情報化施工技術活用工事を行うことができる。なお、情報化施工技術の活用を希望しない場合は、その旨監督職員に報告するものとする。

- 4. 情報化施工技術を用い、以下の施工を実施する。

(1) 3次元起工測量

受注者は、3次元測量データを取得するため、情報化施工技術を用いた起工測量として、3次元測量データを取得するため、次のア～キから選択（複数選択可）して測量を行うものとする。

起工測量に当たっては、標準的に面計測を実施するものとするが、現場条件により面的計測が非効率となる場合及び、前工事での3次元納品データが活用できる場合においては、

断面管理及び変化点の計測による選択ができるものとし、情報化施工活用とする。なお、監督職員と協議する。

- ア TS等光波方式を用いた起工測量
- イ TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量
- ウ UAV空中写真測量を用いた起工測量
- エ 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量
- オ UAVレーザースキャナーを用いた起工測量
- カ 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量
- キ RTK-GNSSを用いた起工測量

（２）３次元設計データ作成

受注者は、設計図書や（１）で得られたデータを用いて、３次元出来形管理等を行うための３次元設計データを作成する。

（３）ICT建設機械による施工

受注者は、ICT建設機械による施工又は従来型建設機械による施工が選択できる。

ICT建設機械による施工においては、受注者は（２）で作成した３次元設計データを用いて、下記に示すICT建設機械を作業に応じて選択し、ICT建設機械施工を実施する。

（ア）３次元MC又は３次元MG建設機械

建設機械の作業装置の位置・標高をリアルタイムに取得し、施工用データとの差分に基づき建設機械の作業装置を自動抑制する３次元マシンコントロール技術（MC）又は、建設機械の作業装置の位置・標高をリアルタイムに取得し、施工用データとの差分を表示し、建設機械の作業装置を誘導する３次元マシンガイダンス技術（MG）を用いて実施する。

○ICT建設機械による施工

- ・MC（マシンコントロール）ブルドーザ、MCバックホウ
- ・MG（マシンガイダンス）ブルドーザ、MGバックホウ

（４）３次元出来形管理等の施工管理

受注者は、（３）による工事の施工管理において、次のア～ケから選択（複数選択可）して出来形管理を行うものとし、面管理又は断面管理及び変化点の計測による出来形管理が選択できる。出来形管理に当たっては、面管理が規定されている工種については標準的に面管理を実施するものとするが、面管理が非効率になる場合は、監督職員との協議の上、断面管理による出来形管理を行ってもよい。

- ア TS等光波方式を用いた出来形管理
- イ TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理
- ウ UAV空中写真測量を用いた出来形管理
- エ 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理
- オ UAVレーザースキャナーを用いた出来形管理
- カ 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理
- キ RTK-GNSSを用いた出来形管理
- ク 施工履歴データを用いた出来形管理

ケ モバイル端末を用いた出来形管理

(5) 3次元データの納品

(4) により確認された3次元施工管理データを、「情報化施工技術の活用ガイドライン」に基づき、工事完成図書として電子納品とする。

5. 上記4.(1)～(5)の施工を実施するために使用する機器類は、受注者が調達すること。また、施工に必要な施工データは、受注者が作成するものとする。使用するアプリケーション・ソフト、ファイル形式については、事前に監督職員と協議するものとする。発注者は、3次元設計データの作成に必要な詳細設計において作成したCADデータを受注者に貸与する。また、情報化施工を実施する上で有効と考えられる詳細設計等において作成した成果品と関連工事の完成図書は、施工区間の前後を含め必要な範囲を積極的に受注者に貸与するものである。

なお、貸与を受けた資料については、工事完成時までに監督職員へ返却しなければならない。

	貸与資料	備考
1	令和3年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理実施設計業務 報告書	
2	図面のCADデータ	

6. 上記4.(1)～(5)で使用するICT機器に入力した3次元設計データを監督職員に提出すること。

7. 確認及び検査

受注者は、監督職員が行う施工段階確認等や検査職員が行う完成検査等において、施工管理データが組み込まれた出来形管理用TS等光波方式等を準備しなければならない。

8. 情報化施工技術活用工事の費用

(1) 情報化施工技術活用工事に要する費用については、設計変更の対象とし、「情報化施工技術の活用ガイドライン」により計上することとする。

(2) 受注者は、発注者から依頼する歩掛や経費等の見積書提出に協力しなければならない。
また、発注者の指示により歩掛調査等の調査を実施する場合には協力しなければならない。

9. 本特別仕様書に疑義を生じた場合又は記載のない事項については、監督職員と協議するものとする。

第11章 施工管理

1. 主任技術者等の資格

主任技術者又は監理技術者の資格は入札説明書によるものとする。

2. 工事写真における黒板情報の電子化

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、「土木工事施工管理基準 別表第２ 撮影記録による出来形管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」URL (<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>) に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

- １）黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- ２）受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- １）受注者は、（１）の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- ２）本工事の工事写真の取扱いは、「土木工事施工管理基準 別表第２ 撮影記録による出来形管理」及び「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。なお、上記１）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）６ 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- ３）黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

3. 工事現場等における遠隔確認について

- （１）本工事は、施工段階確認、材料検査、立会等による確認を受注者が動画撮影用カメラにより撮影した映像と音声を監督職員等に同時配信し、双方向通信により会話をしながら監督職員等がモニター上で工事現場等の確認（以下「遠隔確認」という）を行う工事である。

- (2) 遠隔確認の活用は、別添の「工事現場等における遠隔確認に関する実施要領」によるものとする。
- (3) 通信環境が整わない現場や遠隔確認が非効率となる場合も想定されることから、受発注者の協議により遠隔確認の適用・不適用を決定するものとする。

第12章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的または人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に明示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- 1. 土質の変化
- 2. 転石、湧水の出現
- 3. 地下埋設物（埋蔵文化財を含む）の出現
- 4. 排水量
- 5. 設計諸元等条件変更に係るもの
- 6. 関連工事との調整によるもの
- 7. 不可抗力によるもの
- 8. 法・基準の改正に係るもの
- 9. 第三者との協議によるもの
- 10. 遠隔確認の試行を行う場合
- 11. その他監督職員が必要と認めたもの

第13章 その他

1. 契約後V E 提案

(1) 定 義

「V E 提案」とは、工事請負契約書第19条の2の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) V E 提案の意義及び範囲

- 1) V E 提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。
- 2) ただし、次の提案は、V E 提案の範囲に含めないものとする。
 - ①施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
 - ②工事請負契約書第18条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
 - ③競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) V E 提案書の提出

- 1) 受注者は、2) のV E 提案を行う場合、次に掲げる事項をV E 提案書（共通仕様書

様式6－1～4）に記載し、発注者に提出しなければならない。

- ①設計図書に定める内容とV E 提案の内容の対比及び提案理由
- ②V E 提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
- ③V E 提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
- ④発注者が別途発注する関連工事との関係
- ⑤工業所有権を含むV E 提案である場合、その取り扱いに関する事項
- ⑥その他V E 提案が採用された場合に留意すべき事項

2）発注者は、提出されたV E 提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。

3）受注者は、V E 提案を契約締結の日より、当該V E 提案に係る部分の施工に着手する日の35日前までに、発注者に提出できるものとする。

4）V E 提案の提出費用は、受注者の負担とする。

（4）V E 提案の適否等

1）発注者は、V E 提案の採否について、原則として、V E 提案を受領した日の翌日から14日以内に書面（共通仕様書 様式6－5）により通知するものとする。ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得たうえでこの期間を延長することができるものとする。

2）また、V E 提案が適正と認められなかった場合にはその理由を付して通知するものとする。

3）V E 提案の審査に当たっては、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。

4）発注者は、V E 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第19条の2（設計図書の変更に係る受注者の提案）の規定に基づくものとする。

5）発注者は、V E 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第25条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。

6）前項の変更を行う場合においては、V E 提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の10分の5に相当する額（以下、「V E 管理費」という。）を削減しないものとする。

7）V E 提案を採用した後、工事請負契約書第18条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者がV E 提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。

8）発注者は、工事請負契約書第18条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第25条（請負代金額の変更方法等）第1項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。V E 提案を採用した後、工事請負契約書第18条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記6）のV E 管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

（5）V E 提案書の使用

発注者は、V E 提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容が無償で使用する権利を有するものとする。

(6) 責任の所在

発注者がV E 提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、V E 提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

2. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書第1編1-1-37に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。受注者は「情報化施工技術活用工事」（受注者希望型）を希望した場合は、情報化施工技術に係る資料について「情報化施工技術活用ガイドライン」

(<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/220812-2.pdf>)に基づき、提出しなければならない。

- ・工事完成図書の電子媒体（CD-R、DVD-R又はBD-R）正副2部

3. 配置予定監理技術者等の専任期間

(1) 請負契約の締結後から工事の始期までの期間については、主任技術者又は監理技術者の設置を要しない。

(2) 契約締結の日から工事着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限って、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。

(3) 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続後、後片付け等のみが残っている期間については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限って、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。

なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日（例：「完成通知書」等における日付）とする。

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。

なお、現場に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。

また、現場への専任の期間については、契約工期が基本となるが、契約工期内であっても、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く）事務手続後、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。

なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日（例：「合格通知書」における日付）とする。

4. ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則

「その日のうち」に回答する対応である。ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答日を通知するなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前中に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後には協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。ただし、原則として閉庁日を除く。

5. 部分払について

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、別添「出来高部分払方式実施要領」に基づき行うものである。

6. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省WEBサイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

（1）工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。

なお、開催日程、出席者、課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

（2）工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時および新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

（3）設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が工期、設計変更内容等、技術提案の履行状況について高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

（4）建設コンサルタントの出席

上記5.（1）、（2）及び（3）の会議に必要な応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。

なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関らず契約変更の対象としない。

(5) 打合せ記録簿

工事円滑化会議、設計変更確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿（共通仕様書 様式－４２）に記録し、相互に確認するものとする。

7. 現場環境の改善の試行

本工事は、誰でも働きやすい現場環境（快適トイレ）の整備について、監督職員と協議し、変更契約においてその整備に必要な費用を計上する試行工事である。

(1) 内容

受注者は、現場に以下のア～サの仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。ただし、シ～チについては、満たしていればより快適に使用できるものと思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- ア 洋式（洋風）便器
- イ 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）
- ウ 臭い逆流防止機能
- エ 容易に開かない施錠機能
- オ 照明設備
- カ 衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚等（耐荷重を 5 kg以上とする）

【付属品として備えるもの】

- キ 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ク 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ケ サニタリーボックス
- コ 鍵と手洗器
- サ 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- シ 便房内寸法900×900mm以上（面積ではない）
- ス 擬音装置（機能を含む）
- セ 着替え台
- ソ 臭気対策機能の多重化
- タ 室内温度の調整が可能な設備
- チ 小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）

(2) 快適トイレに要する費用

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記（１）の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

【快適トイレに求める機能】ア～カ及び【付属品として備えるもの】キ～チの費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000円／基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基／工事（施工箇所）までとする。
また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2 基／工事（施工箇所）より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

（３）快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本項の対象外とする。

8. 現場環境改善費

（１）現場環境改善費の内容は以下のとおりとし、原則として計上項目のそれぞれから 1 内容以上選択し合計 5 つの内容を実施することとする。ただし、地域の状況・工事内容により組合せ、実施項目数及び実施内容を変更しても良い。詳細については、監督職員と協議実施する。

なお、内容に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

（２）以下に示す内容において、受注者は、具体的な実施内容、実施期間を施工計画書に含めて監督職員に提出するものとする。

（３）受注者は工事完成時に現場環境改善費の実施状況が分かる写真を監督職員に提出するものとする。

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	①用水・電力等の供給設備 ②緑化・花壇 ③ライトアップ施設 ④見学路及び椅子の設置 ⑤昇降設備の充実 ⑥環境負荷の低減
営繕関係	①現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置含む） ②労働宿舍の快適化 ③デザインボックス（交通誘導警備員待機所） ④現場休憩所の快適化 ⑤健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	①工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） ②盗難防止対策（警報器等） ③避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	①地域対策費（農家との調整、地域行事等の経費を含む） ②完成予想図 ③工法説明図 ④工事工程表 ⑤デザイン工事看板（各工事 P R 看板含む） ⑥見学会等の開催（イベント等の実施含む） ⑦見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 ⑧パンフレット・工法説明ビデオ

9. 週休2日による施工

(1) 本工事は、週休2日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。受注者は、契約後、週休2日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休2日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

(2) 「週休2日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、4週8休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が28.5%（8日／28日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏期休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。

2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1日を通して現場作業が行われないう状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。

3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

(3) 週休2日（4週8休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。

1) 受注者は、契約後、週休2日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。

2) 受注者は、週休2日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休2日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。

3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休2日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。

4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記②の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。

5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。

(4) 監督職員が週休2日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

(5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じて以下に示す補正係数により、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）及び現場管理費（率分）を補正する。

1) 補正係数

	4 週 8 休以上
現場閉所率	28.5%（8 日 / 28 日）以上
労務費	1.02
機械経費（賃料）	1.02
共通仮設費（率分）	1.02
現場管理費（率分）	1.05

2) 補正方法

当初積算において 4 週 8 休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、4 週 8 休に満たない場合は、工事請負契約書第 25 条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記①に示す補正係数による補正を行わずに減額変更する。

また、提出された工程表が週休 2 日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休 2 日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成 15 年 2 月 19 日付け 14 地第 759 号大臣官房地方課長通知。以下「工事成績要領」という。）別紙 8（事業（務）所長用）に示す「7. 法令遵守等」において、点数 10 点を減ずるものとする。

10. 週休 2 日制の促進

- (1) 本工事は、週休 2 日制を促進するため、現場閉所状況に応じて工事成績要領に基づく工事成績評定において加点評価を行うとともに、週休 2 日制工事の促進における履行実績取組証明書（以下「履行実績取組証明書」という。）の発行を行う工事である。
- (2) 発注者は、現場閉所状況が月単位で 4 週 8 休以上（現場閉所率 28.5%（8 日 / 28 日）以上）と確認した場合は、工事成績評定において加点評価するものとする。ただし、工事成績評定の合計は 100 点を超えないものとする。また、明らかに受注者側に週休 2 日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、工事成績評定の点数を 10 点減ずることとする。なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。

- 1) 他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙 5 に示す「4. 創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大 2 点を加点評価する。なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて 1 点、2 点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】

- ☐ 月単位の週休 2 日（4 週 8 休以上）の確保に向けた企業の取組が図られている。
- ☐ 若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

- 2) 現場閉所による月単位の週休 2 日相当（4 週 8 休以上）が達成した場合は、工事成績要領別紙 3-1 に示す「2. 施工状況（Ⅱ工程管理）」に、次の 2 つの評価項目を追加し、両方で加点評価する。ただし、月単位の週休 2 日に満たない場合は、「休日の確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

- ☐ 休日の確保を行った。
- ☐ その他〔理由：現場閉所による月単位の週休2日（4週8休以上）の確保を行った。〕

○事業所長用

- ☐ 工程管理に係る積極的な取組が見られた。
- ☐ その他〔理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保に取り組んだ。〕

3) 現場閉所による週休2日相当（4週8休以上）が達成したことに加え、対象期間内の全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙8に示す「7. 法令遵守等」に次の評価項目を追加した上で、1点を加点評価する。

○事業所長用

- ☐ その他〔理由：現場閉所による週休2日（4週8休以上）の確保を行ったとともに全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。〕

(3) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

11. 総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）について

- (1) 本工事は、請負代金額の変更があった場合における変更金額や部分払金額の算定を行う際に用いる単価等をあらかじめ協議し、合意しておくことにより、設計変更や部分払に伴う協議の円滑化に資することを目的として実施する総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）の対象工事である。
- (2) 受発注者間で作成の上、合意した単価合意書は、公表するものとする。

12. 地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更について

- (1) 本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じることが考えられる。契約締結後、受注者の責によらない地元調整等により施工計画に変更が生じ、積算基準の金額想定では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

- (2) 発注者は、契約締結後、受注者から請負代金内訳書の提出があった後、共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。
- (3) 受注者は、2)により発注者から示された割合を参考にして、発注者が別に示す実績変更対象経費に係る費用の内訳を記載した実績変更対象経費に関する実施計画書（以下「計画書」という。）（様式2）を作成し、監督職員に提出するものとする。
- (4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が示す実績変更対象経費に関する変更実施計画書（以下「変更計画書」という。）（様式3）を作成するとともに、変更計画書に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添

付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「土地改良事業等請負工事積算基準に基づき算出した額」から「計画書に記載された共通仮設費（率分）と現場管理費の合計額」を差し引いた後、「4）の証明書類において妥当性が確認できた費用」を加算して算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

13. 1日未満で完了する作業の積算

- (1) 本工事における1日未満で完了する作業の積算（以下、「1日未満積算基準」という。）は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について、協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種等の作業と組合せて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要となる根拠資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (5) 災害復旧工事等で人工精算する場合や、「時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用して積算する場合等、1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用しない。

14. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。
- (2) 用語の具体的な内容は次のとおりである。

ア 真夏日

日最高気温が30℃以上の日をいう。

イ 工期

準備・後片付け期間を含めた工期をいう。

なお、年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

ウ 真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

$\text{真夏日率} = \text{工期期間中の真夏日} \div \text{工期}$

- (3) 受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を

記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。

- (4) 気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。

なお、WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上となる日を真夏日と見なす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法(昭和27年法律第165号)に基づいた気象観測方法により得られた計測結果を用いることも可とする。

- (5) 受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。

- (6) 発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正値を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

補正値 (%)	=	真夏日率	×	補正係数※
---------	---	------	---	-------

※ 補正係数：1.2

15. 共通仮設費率分の適切な設計変更について

- (1) 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち運搬費及び準備費」の下記に示す経費(以下「実績変更対象経費」という。)について、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じた場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

運搬費：建設機械の運搬費

準備費：抜開・除根・除草費

- (2) 発注者は、契約締結後、共通仮設費に対する実績変更対象経費の割合(以下「割合」という。)を提示する。
- (3) 受注者は、2)により発注者から示された割合を参考にして、実績変更対象経費に係る費用の内訳について設計変更の協議ができるものとする。
- (4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する内訳書(以下「内訳書」という。)(様式4)を作成するとともに、内訳書に記載した計上額が証明できる書類(領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書)を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「4)の証明書類において妥当性が確認できた費用」から「算定基準に基づき算出した額」を差し引いて算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

16. 建設副産物の取扱に係る補足

土木工事共通仕様書1-1-22建設副産物の記載について、以下のとおり補足する。

(1) 受領書の交付

受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

(2) 再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項等

受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土砂の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壌汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が盛土規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見えやすい場所に掲げなければならない。

(3) 建設発生土の運搬を行う者に対する通知

受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、再生資源利用促進計画に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量）と（2）再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項等で行った確認結果を委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

(4) 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

第14章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

分任支出負担行為担当官

〇〇 〇〇 様

住所

商号又は名称

氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇〇〇〇工事
工 事 場 所	〇〇県〇〇市〇〇
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

実績変更対象費に関する実施計画書

費 目		費 用	内 容	計上額
共 通 仮 設費	営繕費	借上額	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫及び材料保管場所等の敷地借上げに要する地代若しくはこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用	
		宿舍費	労働者が、旅館又はホテル等に宿泊する場合に要する費用	
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用（運転手賃金、車両損料及び燃料費等を含む）	
	小 計			
	現 場 管 理費	労 務 管 理費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、帰省旅費及び帰省手当
賃金以外の食事、通勤等に要する費用			労働者の食事補助及び交通費	
小 計				
合 計				

実績変更対象費に関する変更実施計画書

費目		費用	内 容	計上額 (当初)	計上額 (変更)	差額
共 通 仮 設 費	営 繕 費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫及び材料保管場所等の敷地借上げに要する地代若しくはこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用			
		宿泊費	労働者が、旅館又はホテル等に宿泊する場合に要する費用			
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用 （ 運転手賃金、車両損料及び燃料費等を含む）			
	小 計					
現 場 管 理 費	労 務 管 理 費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、帰省旅費及び帰省手当			
		賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助及び交通費			
	小 計					
合 計						

実績変更対象経費に関する内訳書

費 目		費 用	内 容	計上額
共通仮設費	運搬費	建設機械の運搬費	建設機械の運搬等に要する費用	
	準備費	伐開・除根・除草費	準備作業に伴う伐開・除根・除損作業に要する費用	
合 計				

令和 5 年度

宇城農地整備事業

南豊崎工区区画整理（その 1 3）工事

工 事 数 量 表
【当初】

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1. 整地工				
(1) 整地工				
畦畔工	撤去・復旧	m	66	「概」
耕起		m ²	176,000	「概」
(2) 暗渠排水工				
吸水渠	φ 50 (トレンチ掘削)	m	18,469	「概」
吸水渠	φ 65 (トレンチ掘削)	m	530	「概」
排水渠	φ 50 (バックホウ掘削) 耕地下	m	828	「概」
排水渠	φ 65 (バックホウ掘削) 耕地下	m	120	「概」
排水渠	φ 50 (バックホウ掘削) 里道下	m	45	「概」
排水渠	φ 50 (バックホウ掘削) 市道下	m	430	「概」
排水渠	φ 65 (バックホウ掘削) 市道下	m	20	「概」
排水渠	φ 50 (バックホウ掘削) 耕作道路下	m	36	「概」
異種管継手	φ 50 (VU) × φ 50 (ポリエチレン管用)	個	187	「概」
異種管継手	φ 65 (VU) × φ 50 (ポリエチレン管用)	個	6	「概」
異種管継手	φ 65 (VU) × φ 65 (ポリエチレン管用)	個	26	「概」
水平水閘	VU φ 50 立ち上がりH=1.5m	個	188	「概」
水平水閘	VU φ 65 立ち上がりH=1.5m	個	31	「概」
立ち上がり保護管	VU φ 65 L=0.8m	個	224	「概」
VUキャップ	φ 65	個	224	「概」
継手	45° エルボ φ 50 (ポリエチレン管用)	個	224	「概」
集水渠	φ 50 (バックホウ掘削)	m	21	「概」
集水渠	φ 65 (バックホウ掘削)	m	32	「概」
継手	90° エルボ φ 50 (ポリエチレン管用)	個	2	「概」

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
継手	90° チーズ φ50 (ポリエチレン管用)	個	1	「概」
継手	90° チーズ φ65 (ポリエチレン管用)	個	3	「概」
異種管継手	φ65 (VU) × φ65 (ポリエチレン管用)	個	1	「概」
異径管継手	φ50×φ65 (ポリエチレン管用)	個	30	「概」
2. 構造物取壊し工				
(1)コンクリート構造物撤去工	排水渠 コンクリート削孔			
コンクリート削孔	排水渠 コンクリート削孔	箇所	220	「概」
殻運搬・処分		m3	0.1	「概」
(2)As舗装取壊し工				
舗装版切断		m	990	「概」
舗装切断排水処理		式	1	
舗装版破碎		m ²	149	「概」
殻運搬・処分		m3	7.2	「概」
3. 仮設工				
(1)仮締切工				
大型土のう	購入土	式	1	
土のう工	購入土	式	1	
ブルーシート敷設撤去	#2000	式	1	
廃プラスチック類処分 (産業廃棄物処分)	廃プラスチック類	式	1	
排水処理		式	1	作業時排水 参考日数11日

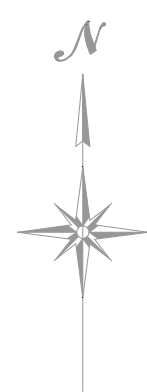
令和５年度 宇城農地整備事業
南豊崎工区区画整理（その１３）工事

(縮小図面)
(契約図面)

九州農政局 宇城農地整備事業所

令和５年度　宇城農地整備事業			
南豊崎工区区画整理（その１３）工事			
図　　　面　　　目　　　録			
図面番号	名　　　　　　　　　称	枚　数	備　　　　　考
1	位　　　　　　　置　　　　　図	1	
2	全　体　計　画　平　面　図	1	
3	標　　　準　　　断　　　面　　　図	1	
4	暗　渠　排　水　工　計　画　平　面　図	2	
計		5	

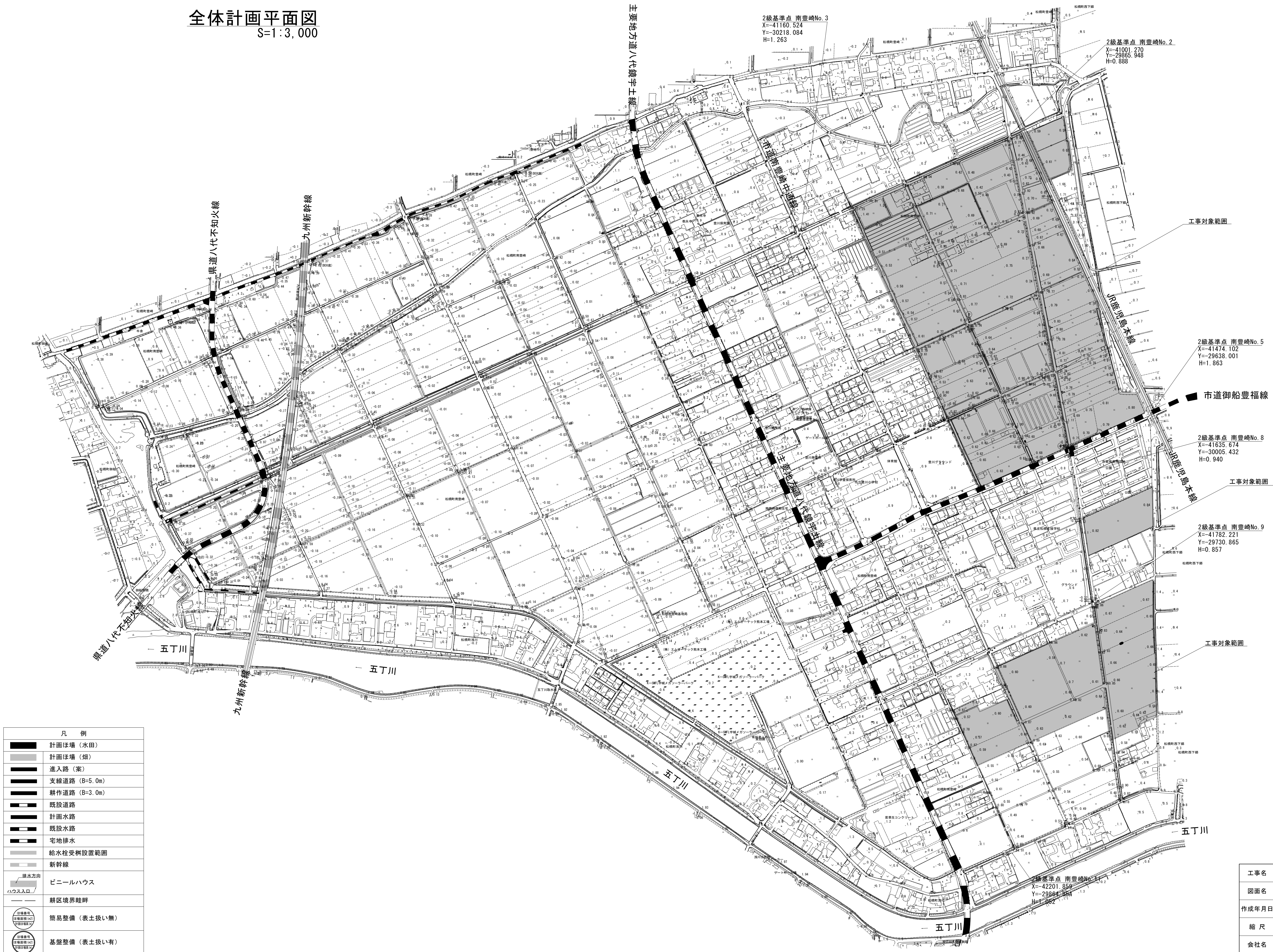
位置図
S=Non



工事対象範囲

工事名	令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区區画整理(その13)工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		

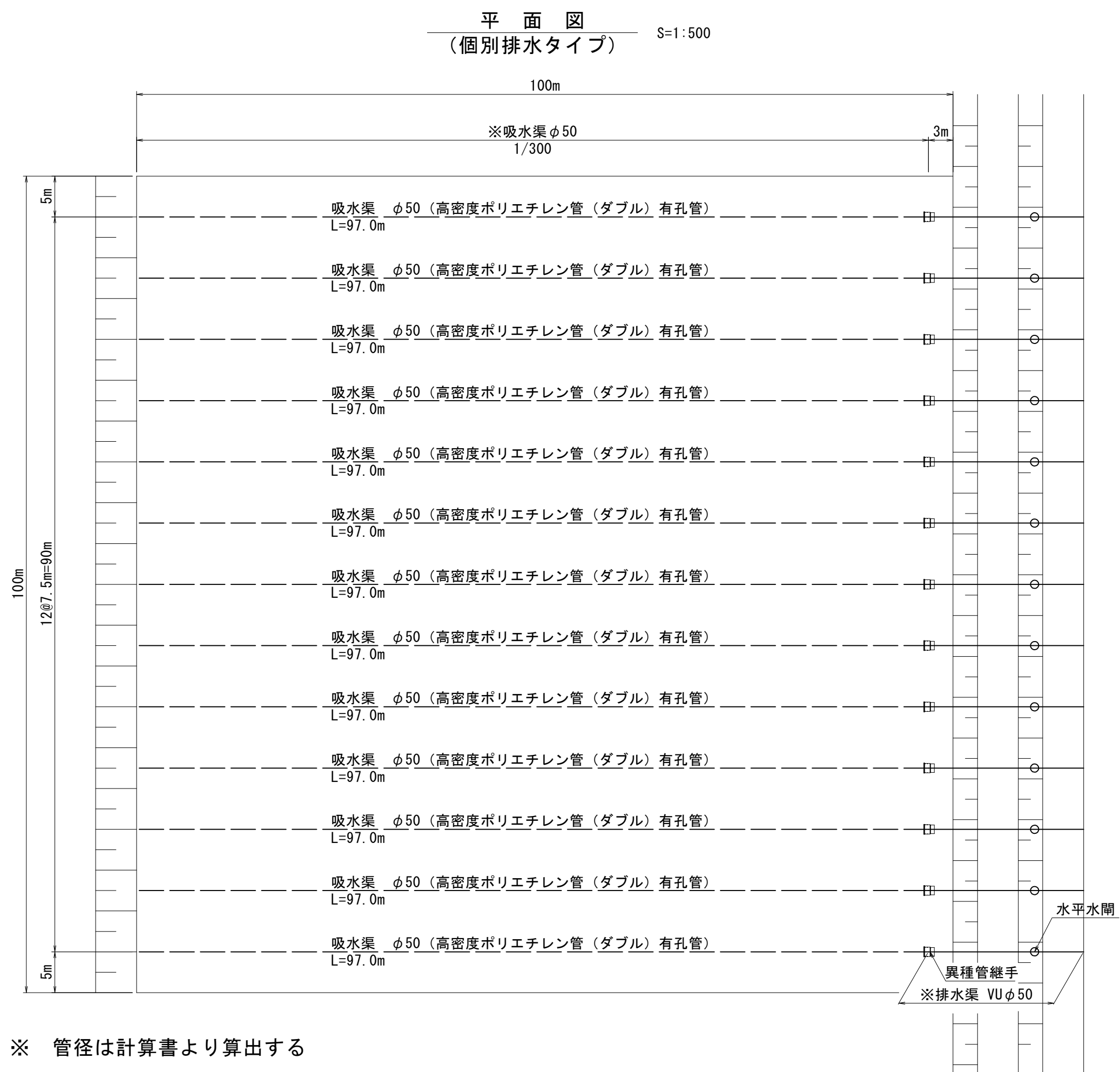
全体計画平面図
S=1:3,000



凡 例	
	計画ほ場（水田）
	計画ほ場（畑）
	進入路（案）
	支線道路（B=5.0m）
	耕作道路（B=3.0m）
	既設道路
	計画水路
	既設水路
	宅地排水
	給水栓受樹設置範囲
	新幹線
	排水方向
	ハウス入口
	耕区境界畦畔
	簡易整備（表土扱い無）
	基盤整備（表土扱い有）

工事名	令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事		
図面名	全体計画平面図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:3,000	図面番号	2
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		

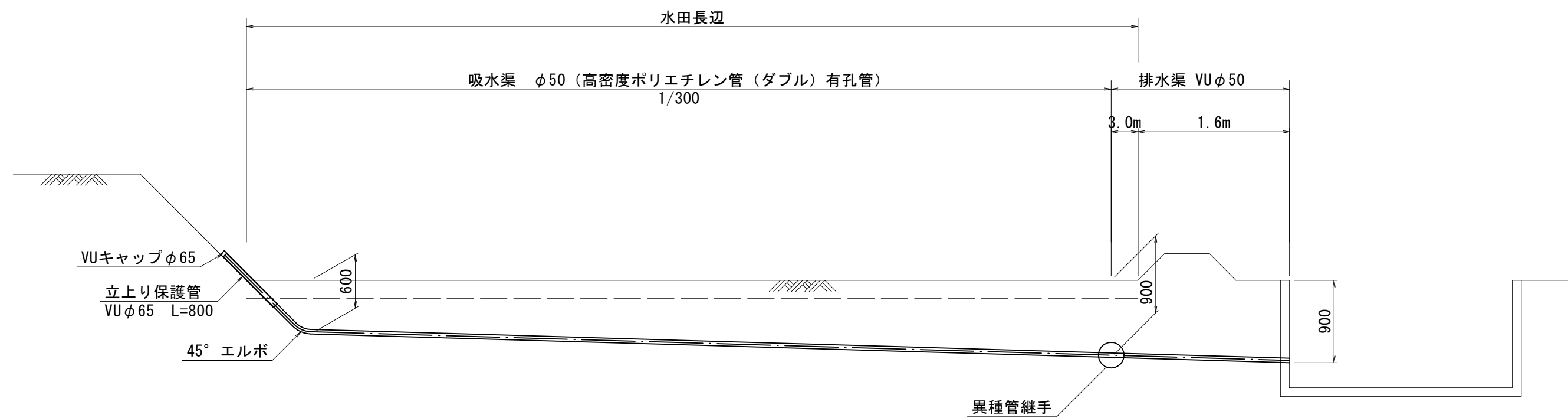
標準断面図
(暗渠排水工)



※ 管径は計算書より算出する

吸水渠 管路長計	適用管径 (mm)
122.0mまで	φ50
247.0mまで	φ65
361.0mまで	φ75
779.0mまで	φ100

縦断図



吸水渠断面図

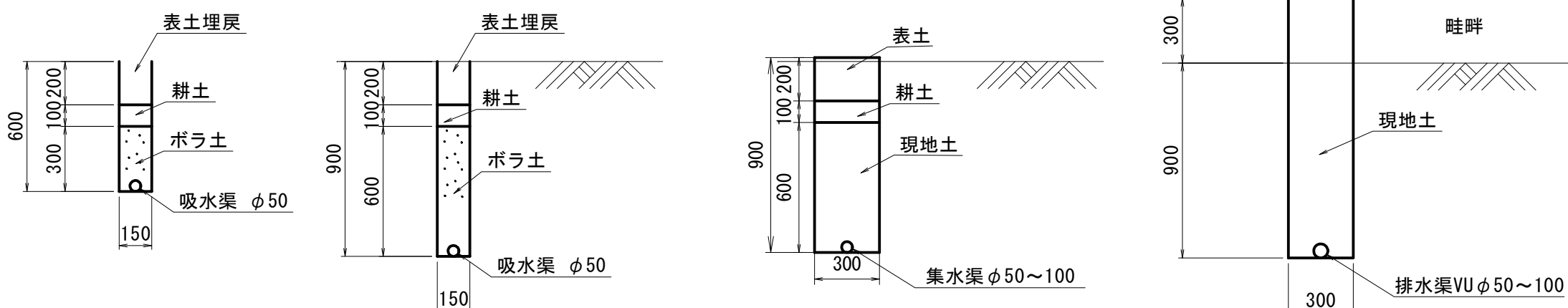
S=1:25

集水渠断面図

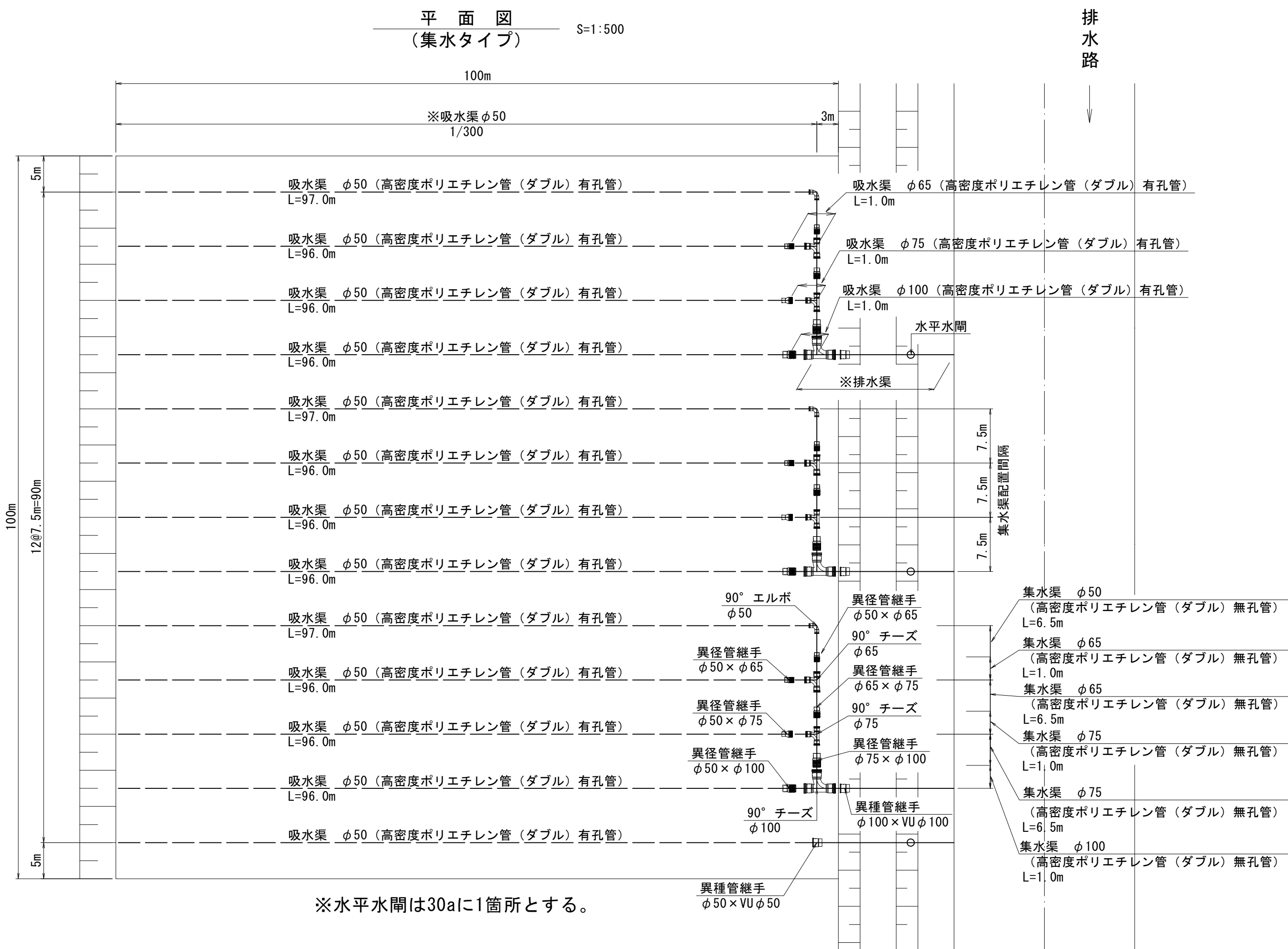
S=1:25

排水渠断面図

S=1:25



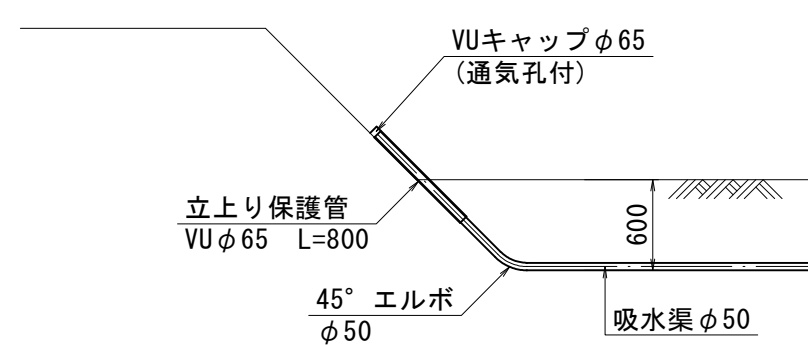
排水路



※水平水閥は30aに1箇所とする。

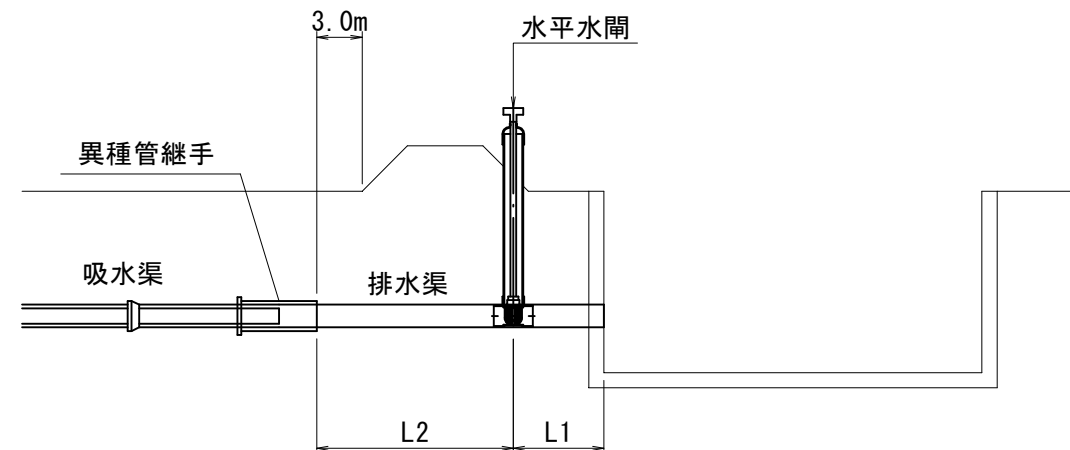
立上り部詳細図

S=1:50



排水渠部詳細図
(個別排水タイプ)

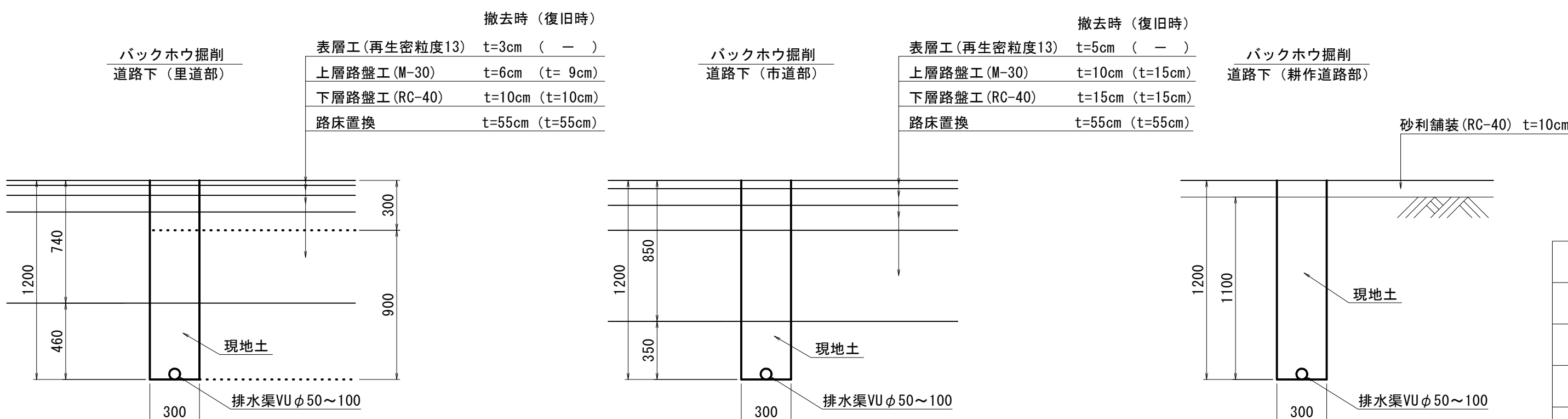
S=1:50



L1:バーム幅0.5m+畦畔外法0.1m=0.6m
L2:畦畔外法0.2m+畦畔上幅0.5m+畦畔内法0.3m+余裕幅3.0m=4.0m

排水渠断面図

S=1:25



工事名	令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理 (その13) 工事		
図面名	標準断面図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	3
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		



暗渠排水工計画平面図

(上流ブロック_北) S=1:1,000

凡 例

	吸水渠
	集水渠、排水渠

JR鹿児島本線

体育館

豊川グラウンド

市立豊川小学校

市営南豊崎団地

工事名	令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理 (その13) 工事		
図面名	暗渠排水工計画平面図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:1,000	図面番号	4-1/2
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		

市立豊川小学校

スピーカー

県立松橋支援学校

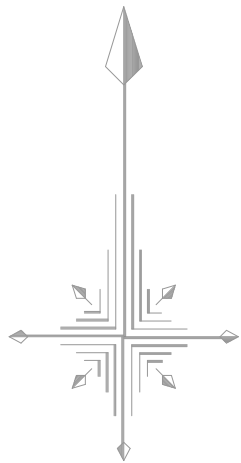
グラウンド

プール

公園

暗渠排水工計画平面図

(上流ブロック_南) S=1:1,000



宇城市

松橋町西下郷

松橋町西下郷

松橋町西下郷

松橋町西下郷

宇城市

凡 例	
	吸水渠
	集水渠、排水渠

工事名	令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その13）工事		
図面名	暗渠排水工計画平面図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:1,000	図面番号	4-2/2
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		

令和５年度 宇城農地整備事業
南豊崎工区区画整理（その１３）工事

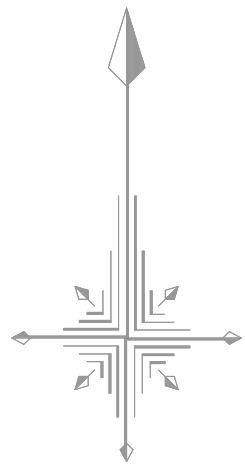
(縮小図面)
(参考図面)

九州農政局 宇城農地整備事業所

[illegible]

仮設計画図（1）

S=1：2,000



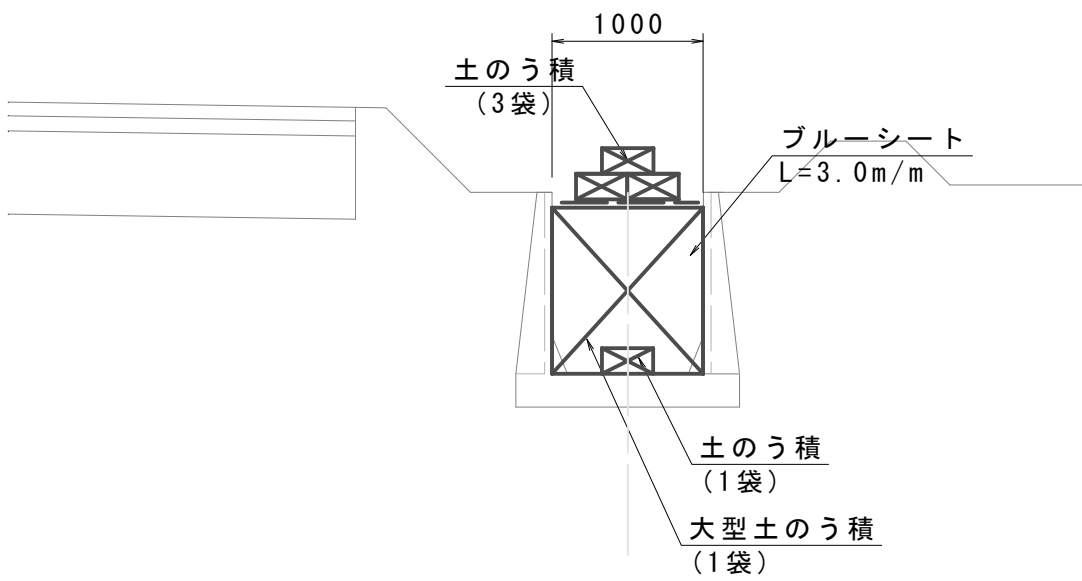
（参考図）			
工事名	令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区區画整理（その13）工事		
図面名	仮設計画図（1）		
作成年月日			
縮 尺	S=1:2,000	図面番号	参1 - 1 / 2
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		

仮設計画図(2)

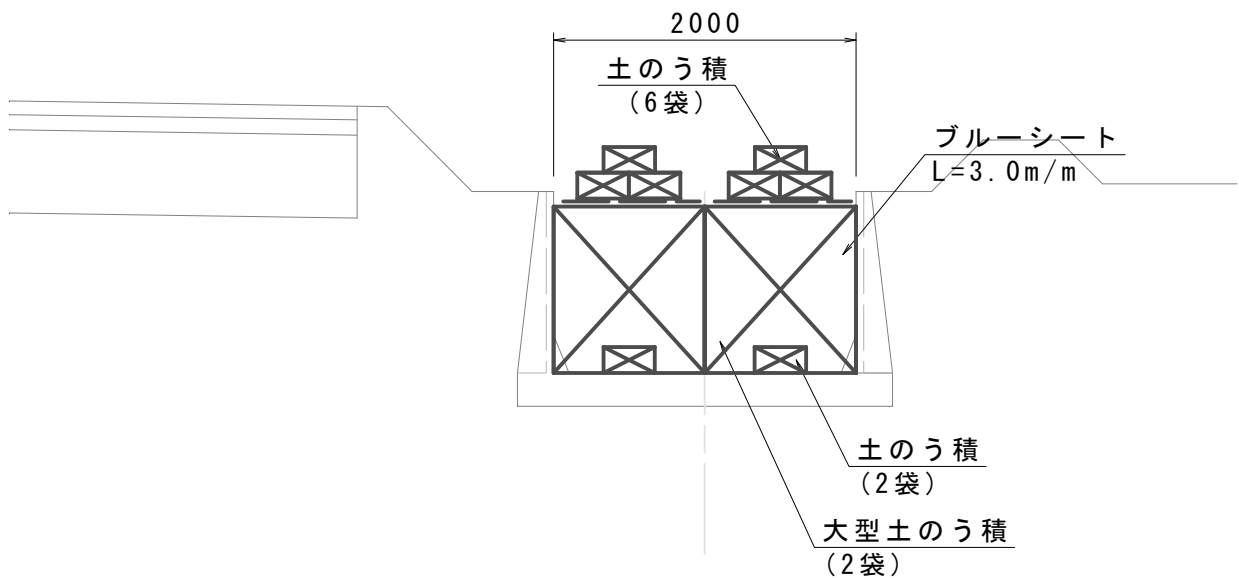
S=1:50

土のう締切標準図

土のう締切標準図(1)



土のう締切標準図(2)



(参考図)

工事名	令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理(その13)工事		
図面名	仮設計画図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参1-2 / 2
会社名			
事業所名	九州農政局 宇城農地整備事業所		